

わが家の防災メモ

災害への備えは十分ですか？

いざというときに備えて、家族の名前や連絡先などを書き込んでおきましょう。

住所			
氏名		電話番号	
避難場所	(風水害時：)		

●家族の連絡先・緊急用のデータ

家族の名前	家族の生年月日	血液型	以前かかったことのある病気	会社・学校の電話番号
	T・S・H 年 月 日	型		
	T・S・H 年 月 日	型		
	T・S・H 年 月 日	型		
	T・S・H 年 月 日	型		
	T・S・H 年 月 日	型		
	T・S・H 年 月 日	型		

●その他の連絡先（親戚・知人、町内会長など）

名前	電話番号	住所	メモ

■NTT災害用伝言ダイヤルの活用（忘れてイナイ）

○メッセージの録音

171にダイヤル ➡ 録音の場合【1】を押す ➡ 自宅の電話番号を市外局番からダイヤルし、伝言を入れる（※1伝言あたり30秒以内）

○メッセージを聞く

171にダイヤル ➡ 再生の場合【2】を押す ➡ 被災地の電話番号を市外局番からダイヤルし、伝言を聞く（※1伝言あたり30秒以内）

■各種機関ライフライン等の連絡先

板野町 役場
 総務課 672-5980, 5981 FAX 672-5553
 建設課 672-5996 水道課 672-6004 下水道課 672-5993

板野西部消防組合 672-0198

徳島板野警察署 698-0110 徳島板野警察署板野庁舎 672-0110

四国電力(株)送配電カンパニー徳島支店 0120-410-105

※ 停電、電柱、電線等に関すること

NTT西日本 0120-444-113 (固定電話からは局番なしの「113」)

※ 垂れ下がった電話線を発見した時など



保存版



板野町

総合防災 マップ

<目次>

学習編

避難する場所を知っておこう

【指定避難所・指定緊急避難場所】・・・P.3

【要配慮者利用施設】・・・P.6

風水害を知ろう・・・P.7

洪水に備えよう・・・P.9

土砂災害に備えよう・・・P.11

地震に備えよう・・・P.13

災害のためにおぼえておこう・・・P.15

地域みんなで助けあおう・・・P.16

地図編

マップに関する説明・・・P.17

吉野川浸水想定区域(全体図)・・・P.18

旧吉野川浸水想定区域(全体図)・・・P.19

旧吉野川浸水想定区域の図郭割・・・P.20

宮川内谷川浸水想定区域(全体図)・・・P.21

宮川内谷川浸水想定区域の図郭割・・・P.22

地域別のハザードマップ(拡大図)

【旧吉野川浸水想定区域】・・・P.23~

【宮川内谷川浸水想定区域】・・・P.51~

防災行政無線 テレホンサービス

フリーダイヤル(通話料無料)

0120-15-7020

放送内容が電話で確認できます!

過去の放送を聞く時 「#3」

新しい放送を聞く時 「#1」

平成30年8月発行

【学習編】はじめに

このハザードマップに表示されている災害の危険箇所

洪水

平成27年に「水防法」の一部が改正され、想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域が公表されることとなりました。

本ハザードマップでは、**想定最大規模降雨（概ね1,000年に一度発生する恐れ）**と**計画規模降雨（概ね50～150年に一度発生する恐れ）**の2種類の「洪水浸水想定区域」及び「水深」の情報を掲載しています。また、板野町に洪水被害を生じさせる河川として、「**吉野川**」、「**旧吉野川**」、「**宮川内谷川**」の3つの河川を対象としています。

土砂災害

■土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域です。

■土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域は、土砂災害警戒区域のうち土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域です。

地震

□中央構造線・活断層地震

特定活断層調査区域・・・「特定施設※」の「新築等」を行う場合に、事業者の方が活断層の調査を行い、「直上」を避けて建築していただく区域（比較的容易に位置を特定することができる「活断層地形等が明確な活断層」を基本に設定）

活断層の調査を推奨する区域・・・「特定施設※」の「新築等」を行う場合に、ボーリング調査等の地盤調査を行う場合に、あわせて活断層の調査を行うことを推奨する区域（「位置がやや不明確な活断層」を基本に設定）

※「特定施設」とは、一定規模以上の学校、病院その他の「多数の方が利用する建築物」及び一定量以上の火薬類、石油類その他の「危険物を貯蔵する施設」のことです。

また、中央構造線・活断層帯（讃岐山脈南縁）活断層図（平成24年9月徳島県公表）は、下記で確認することができます。

「徳島県防災・危機管理情報『安心とくしま』」

<https://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2012091200380/>

その他

その他、「浸水継続時間」や「液状化危険度分布」については、下記で確認することができます。

「浸水継続時間」（吉野川及び旧吉野川の想定最大規模降雨）

「国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所HP」

http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/bousai/sinsui/top_index.html

「液状化危険度分布」

「徳島県総合地図提供システム」

<http://maps.pref.tokushima.jp>

【地震による液状化】

地震が発生すると、軟弱な地盤の地域では、「液状化」が発生する場合があります。「液状化」が発生すると、砂混じりの水が吹き上がったり、建物が傾いたり倒壊する可能性があります。

ハザードマップの使い方

ハザードマップの使い方の一例を示します。

自らの命は自らが守るという「自助」を基本に、速やかな避難へ備えてください。

ステップ 1

ご自宅や学校などの災害の危険性があるか確認しよう！

ご自宅や会社・学校など、日頃訪れる場所を確認し、それぞれの箇所でのどのような災害の危険性があるかを確認してみましょう。

ステップ 2

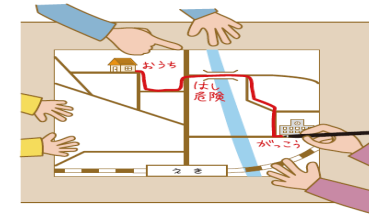
近くの避難場所・避難所を確認しよう！

ご自宅や会社・学校などの近くの避難場所・避難所を確認してみましょう。

ステップ 3

安全な避難経路を確認しよう！

ご自宅や会社・学校などから避難場所・避難所への避難時において、浸水や土砂災害等の危険な箇所を避けて通れる避難経路を確認してみましょう。



ステップ 4

実際に歩いてみよう！

確認した避難経路を実際に歩いてみて、災害時に危険なことがないか確認してみましょう。



防災・減災に役立つ情報

“災害が起こってから行動する”では、手遅れになる可能性があります。いざという時に備えて、自分の住んでいる地域ではどんな災害が起こるのか、また、災害が起きた時にはどこに避難すればよいのかなど、日頃から防災・減災の情報を入手して防災意識を高めましょう。



【注意】洪水浸水想定区域や浸水深は、想定降雨を超えるような雨や、内水氾濫が同時に起きる場合などについては考慮していませんので、実際と異なる場合もあります。各自がおかれた状況に応じて自らの判断で避難行動をとることが重要となります。もしもの場合に備え、日頃から「より安全な場所」の確認をしておきましょう。



避難する場所を知っておこう

指定避難所と指定緊急避難場所について

指定避難所と指定緊急避難場所は、以下のような役割を担っています。指定避難所・指定緊急避難場所ともに、災害の種別又は発生した場所や規模などによって使用できない施設があることに注意が必要です。

■指定避難所

指定避難所とは、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させる又は家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させる施設です。

■指定避難場所（指定緊急避難場所）

指定避難場所とは、危険が切迫した状況で、一時的、緊急的に避難する場所です（屋外含む）。

地区	番号	施設名	住所	指定避難所		指定緊急避難場所 災害への対応力				
				拠点 避難所	福祉 避難所	洪水	内水	火災	土砂 災害	地震
東(大坂)	1	板野東小学校大坂分校(体育館)	大坂字宮東20	○	○	●	○	○	○	○
	2	吹田老人憩の家	吹田字神木3-3	○		●	○		○	
	3	板野東小学校(体育館)	吹田字町東2	○		●	○	○	○	○
	4	板野町東公会堂	大寺字亀山西31-1	○	○	●	○		○	○
	5	中央公民館	大寺字亀山西190-1	○		●	○		○	
	6	板野町町民センター	大寺字亀山西169-5	○	○	(○)	●	○	○	
	7	大寺老人憩の家	大寺字平井75-1	○		●	○		○	
	8	郡頭教育集会所	大寺字王子33	○		●	○		○	
	9	岡ノ宮老人憩の家	大寺字岡ノ前138-3	○		●	○		○	
	10	板野中学校(体育館・柔剣道場)	大寺字郡頭11	○		●	○	○	○	○
	11	板野保育園 管理棟	大寺字岡ノ前20	○		●	○	○	○	○
	12	板野保育園 遊戯室	大寺字郡頭27-2	○		●	○	○	○	○
	13	板野町総合センター	大寺字岡ノ前33-1	○		●			○	○
	14	板野町体育センター	吹田字間谷14-1	○		●	○	○	○	○
	15	穂波園指定通所介護事業所	吹田字西山68-10	○		(○)	●	○	○	○
	16	川端教育集会所	川端字権現1-1	○		●	○		○	
	17	板野町川端老人ルーム	川端字原田33-1	○		●	○		○	○
	18	川端老人憩の家(川端コミュニティセンター)	川端字宮ノ西17-2	○	○	●	○	○	○	○
	19	新田老人憩の家	川端字中手崎52-9	○		●	○		○	
	20	板野高校 体育館	川端字関ノ本47	○		●	○	○	○	○
	21	高樹老人憩の家	大寺字高樹14-6	○		●	○		○	○

※○: 対応可もしくは当てはまる ●: 洪水時使用可能 ●: 吉野川洪水氾濫時は使用不可 ●: 吉野川・旧吉野川洪水氾濫時は使用不可
●: 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 ●: 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可

避難所の開設

避難勧告等の発令により開設する避難所は、その時の状況に応じて発令対象区域内の避難所の中から町が選定し開設します。開設する避難所は、防災行政無線や町ホームページでお知らせします。

■拠点避難所

拠点避難所とは、地区ごとに優先的に開設する避難所です。

■福祉避難所

福祉避難所とは、一般の避難所では生活するのが困難な方が滞在する避難所で、必要に応じて開設される二次的避難所です。

(平成30年6月現在)

地区	番号	施設名	住所	指定避難所		指定緊急避難場所 災害への対応力				
				拠点 避難所	福祉 避難所	洪水	内水	火災	土砂 災害	地震
西	22	健康の館(板野町田園パーク)	犬伏字大柳1	○		●		○	○	○
	23	文化の館(板野町歴史文化公園)	犬伏字東谷13-1	○		●	○	○	○	○
	24	犬伏老人憩の家	犬伏字平山83	○		●	○		○	
	25	那東老人憩の家	那東字道ブチ22-1	○		●	○		○	
	26	板野町町民ふれあいプラザ	那東字大道下10	○	○	(○)	●	○	○	○
	27	板野西小学校(体育館)	那東字泉ノ西4-9	○		●	○	○	○	○
	28	黒谷老人憩の家	黒谷字東原24-3	○		●	○		○	
	29	羅漢老人憩の家	羅漢字吉田15-2	○		●	○		○	
	30	矢武老人憩の家	矢武字鏡松3	○		●	○		○	○
	南	31	古城老人憩の家	古城字南屋敷44-1	○		●	○		○
32		唐園老人憩の家	唐園字香殿北20	○		●			○	
33		南公民館	下庄字栖養46-2	○		●	○	○	○	
34		板野南小学校(体育館)	下庄字栖養44	○		●	○	○	○	○
35		下庄老人憩の家	下庄字栖養14-1	○		●	○		○	○
36		板野町南公会堂	下庄字神木59-1	○	○	●	○		○	○
37		西中富老人憩の家	西中富字雁ヶ坪35	○		●	○		○	
38		日出家老人憩の家	西中富字宮ノ本28-7	○		●	○		○	
39		中久保老人憩の家	中久保字当部65-1	○		●			○	
40		藍里病院 新館(3階ホール及び会議室)	上板町佐藤塚字東288-3	○	○					
	藍里病院(グラウンド及び福祉地区) *屋外					●	○	○	○	○

※「福祉避難所」のうち No.40 藍里病院以外は一般の指定避難所と兼ねています。
※台風など風水害の際に、以下の5カ所が優先的に開設されます。●No.1 板野東小学校大坂分校体育館(東地区)
●No.6 板野町町民センター(東地区) ●No.18 川端老人憩の家(東地区) ●No.26 板野町町民ふれあいプラザ(西地区)
●No.36 板野町南公会堂(南地区)

避難する場所を知っておこう

避難所の開設

避難所で必要となる非常食や簡易トイレ、発電機などを備蓄した「防災倉庫」や震度5弱以上で自動解錠する「鍵ボックス」を順次設置し、円滑な避難所開設・運営が行えるように取り組んでいます。



防災倉庫



鍵ボックス

自主避難について

避難勧告等の発令前の自主避難について、公共施設への避難を希望される場合は事前に板野町役場総務課（TEL：672-5980）にご連絡いただき、利用可能な避難所の確認をお願いします。

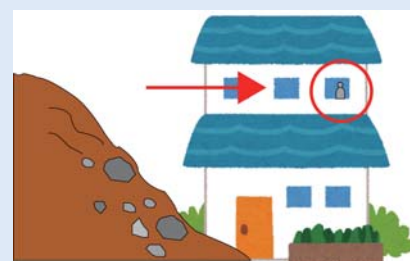
※可能な範囲で食事等についてご自身で準備し持参してください。

避難場所や避難所へ避難できなかった場合

避難場所や避難所へ避難できず、避難がかえって危険を及ぼすかもしれない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要です。さらに、立ち退き避難が望ましいが外出することも危険な場合など、各自がおかれた状況に応じて自らの判断で臨機応変に行動をとることが原則で、状況により屋内安全確保が必要になる場合もあります。

■水害（土砂災害）時

屋内の2階以上の安全を確保できる高さへの移動や、山側から離れた部屋に移動するなど『屋内安全確保（垂直避難など）』を行ってください。



屋内安全確保



垂直避難

■地震時

狭い路地や壁ぎわはブロック塀の倒壊や瓦の落下、また、崖や川べりは地盤の緩みによる崩壊の恐れがある為、近寄らず、近くの出来るだけ広い場所に移動してください。



倒壊の危険がある建物等から広い場所へ避難



浸水想定区域内にある要配慮者利用施設

要配慮者利用施設とは、主として高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に防災上の配慮を要するものが利用する施設です。大雨時には迅速な避難が必要な場合がありますのでご注意ください。

※表の番号は、P.23 ページ以降のマップ面における要配慮者利用施設の番号とリンクしています。

(平成30年6月現在)

番号	施設種別	要配慮者利用施設名	住所	電話番号
1	医療	井上病院	犬伏字鶴畑39-1	672-1185
2	医療 障がい者	東徳島医療センター(医療)(療養介護)	大寺字大向北1-1	672-1171
3	児童	すだち保育園	大寺字大向北1-1	672-7212
4	児童	板野保育園	大寺字岡ノ前20	672-2101
5	児童	ちびっこはうす いたの(認可外)	大寺字岡ノ前73-7	672-7627
6	児童	板野町西児童館	那東字福道21-1	672-6060
7	児童	板野町南児童館	下庄字文開1-1	672-0113
8	児童	徳島ヤクルト販売(株)板野センター保育所	古城字町ノ西1-7	—
9	学校	板野西幼稚園	那東字楠木15	672-3502
10	学校	板野南幼稚園	下庄字真弓71	672-3503
11	学校	板野西小学校	那東字泉西5番地	672-0309
12	学校	板野南小学校	下庄字栖養44番地	672-0102
13	学校	板野中学校	大寺字郡頭11番地	672-0079
14	学校	徳島県立板野高等学校	川端字関ノ本47番地	672-1101
15	学校	徳島県立板野支援学校	大寺字大向北1-2	672-3456
16	学校	(独法) 東徳島医療センター附属看護学校	大寺字大向北1-1	672-4534
17	障がい者	ギフトド(児童発達支援、放課後等デイ)	大寺字泉口39-1 2F	679-8454
18	障がい者	自立支援センターあぶろーち板野(A型)(B型)	大寺字苅辺裏30-1-1	672-7301
19	障がい者	ケアホーム あぶろーち(グループホーム)	大寺字苅辺裏30-1	672-0322
20	障がい者	リーフ(放課後等デイ)	大寺字岡ノ前101-1	635-9521
21	障がい者	リーフ(就労B型)	大寺字岡ノ前101-1	660-6789
22	障がい者	ステップアップコープとくしま	西中富字吉丁開65-2	672-1290
23	障がい者	Style assist(就労A型)	西中富字菅生181-1	672-5176
24	障がい者	Style assist(グループホーム)	西中富字高洲41-7	672-5176
25	障がい者	サスケ工房板野(就労A型)	大寺字王子145-3	678-2545
26	障がい者	トレラ(児童発達支援、放課後等デイ)	大寺字岡ノ前106	660-2808
27	障がい者	指定放課後等デイサービス事業所マザーゲース7	川端字惣徳田34-1	635-6286
28	障がい者	たけのこ(児童発達支援、放課後等デイ)	川端字金泉寺東20-2	677-6077
29	高齢者	板野町養護老人ホーム	大寺字露ノ口50-1	672-0048
30	高齢者	老人保健施設紅梅苑	大寺字苅辺裏18-1	672-0001
31	高齢者	グループホームはなみずき	犬伏字鶴畑42	672-1022
32	高齢者	グループホームさざんかの宿	犬伏字鶴畑42	672-3310
33	高齢者	グループホームはるかぜの里	那東字野神前10-1	672-6020
34	高齢者	デイサービスセンターはるかぜ	那東字野神南7-1	672-7220
35	高齢者	はるかぜガーデン (サ高住)	那東字野楠木2-1	672-3630
36	高齢者	アイダックファミリーガーデンハウス(サ高住)	川端字若王寺37-1	672-7885
37	高齢者	デイサービス藍	川端字若王寺51-2	672-0408
38	高齢者	デイサービス愛Ⅱ	川端字若王寺37-1	672-7008
39	高齢者	デイサービスアイリス	犬伏字東川岸2-2	672-1151
40	高齢者	サービス付き高齢者向け住宅 アイリス	犬伏字東川岸2-2	672-1151

風水害を知ろう

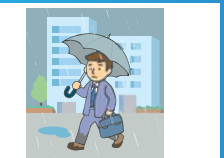

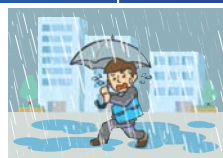
風水害とは

台風や集中豪雨などによってもたらされる洪水や土砂災害が風水害です。毎年、いくつもの台風が接近・上陸する日本では、これまで多くの風水害に見舞われてきました。また、近年では、記録的な大雨や局地的な集中豪雨も発生しており、想定外の事態が生じる可能性もあります。

台風や集中豪雨などが発生した際には、風水害が発生する可能性があるため、気象情報に注意するとともに、危険な箇所から避難するなどの対策が必要です。

雨の強さと降り方の目安

降っている雨を観察することで、おおよその雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるようにしておきましょう。

雨の強さ (予報用語)	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に 激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm～
人の受ける イメージ	ザーザーと 降る	どしゃ降り	バケツをひっくり 返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫 感がある/恐怖を感じる
人への 影響	 地面からの跳ね返り で足元がぬれる	 傘をさしていても ぬれる	 傘は全く役に 立たなくなる		

風水害のおそれがあるときの気象情報

気象庁では、大雨などの状況に応じて、段階的な気象情報を発表して注意や警戒を呼びかけています。大雨の際には、最新の情報入手に努めるとともに、早め早めの行動をとるように心がけてください。

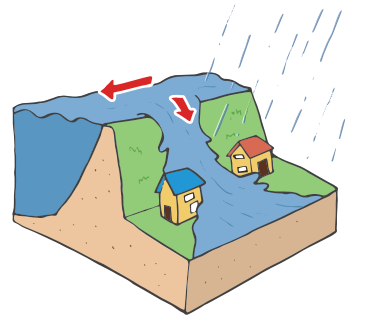
気象庁の情報	みなさんのとるべき行動
注意報 大雨や強風などによって、災害が起こるおそれのある場合に発表されます。	◆テレビやラジオなどからの情報に注意を！ ◆ハザードマップで危険な場所や避難場所、避難経路などを確認！
警報 重大な災害が起こるおそれのある場合に発表されます。	◆危険な場所には近づかず、避難勧告や避難指示が出た場合は、すみやかに避難を！
土砂災害警戒情報 大雨警報（土砂災害）が発表されている状況で、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに発表されます。	◆周囲の状況や雨の降り方にも留意し、危険を感じたら躊躇なく避難を！ ◆すでに屋外が猛烈な雨となっており、避難場所への移動が危険な場合は、屋内の安全な部屋（建物の2階やがけから離れた場所など）へ待避するなどの行動を！
記録的短時間大雨情報 数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測または解析したときに発表されます。	
特別警報 重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表されます。	◆これまでに経験したことがないような重大な危険に備え最大級の警戒を！ ◆重大な災害が発生してもおかしくない状況のため、適切な行動を！

洪水が発生する仕組み

■洪水（外水氾濫）

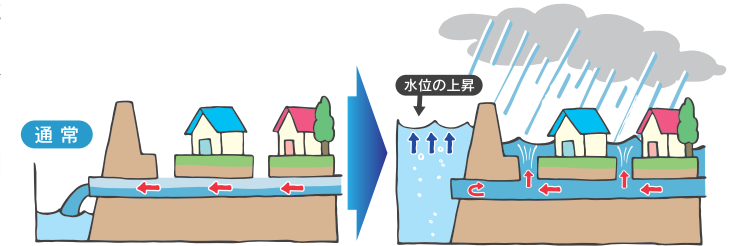
洪水（外水氾濫）とは、豪雨によって河川の水量が急激に増加し、異常な水量になることにより、水が堤防を超えたり、堤防が崩れて住宅地や農地などに水があふれることです。

堤防が壊れた際には、激流が押し寄せ、広範囲に浸水が広がり、多くの住民の命が危険にさらされる可能性があります。



■内水氾濫

町などに降った雨は、排水路などを通して川に排水されますが、大雨が降ると川の水位が上がり排水されにくくなり、排水路があふれてしまいます。これを「内水氾濫」と言い、あふれた水が堤防の内側にたまって家屋や道路に浸水被害を及ぼします。



板野町における過去の水害

平成16年10月の台風23号では、板野町においても大規模な水害が発生しました。「どこが浸水したのか」、「どの道路を使用することができたのか」など、近年起こった大規模な水害からの教訓を把握しておくことが重要です。

■台風23号による被害概況

●被害

浸水面積 : 455.35ha
床上浸水 : 2戸
床下浸水 : 35戸

●周辺の雨量

累計 425mm
1時間降水量最大 77mm
(10月20日11～12時 上板町七条)

●避難勧告等

避難勧告 3地区 45世帯
避難指示 8地区 1,353世帯 4,304人

●水位

【吉野川】岩津観測所（阿波市） 7.22m
【旧吉野川】大寺橋観測所（板野町） 4.29m
【宮川内谷川】七条観測所（上板町） 4.28m

●避難者数

81世帯 196人



崩壊した県道（黒谷川堤防）



一帯が海ようになった田畑（板野町内）



冠水した町道919号線（田園パーク東）

洪水に備えよう

洪水のおそれがあるとき（旧吉野川の水位）

旧吉野川では、河川が増水した場合に次の水防警報や水位情報が発表されます。水位に応じて避難勧告等が発令されます。早めの避難を心がけましょう。

平成30年6月時点
大寺橋水位観測所：板野町川端字関ノ本47

水位危険度レベル	水位の名称等	基準からの水位上昇 (m)	内容
レベル5	氾濫の発生		氾濫水への警戒を求める段階。
レベル4	氾濫危険水位から氾濫の発生まで		避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階。いつ氾濫してもおかしくない状態。
	---氾濫危険水位-----	---2.85m---	
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで		避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階。
	---避難判断水位-----	---設定なし---	
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで		氾濫の発生に対する注意を求める段階。水防団による堤防の巡視等、水防活動を実施する。
	---氾濫注意水位-----	---2.15m---	
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで		水防活動の準備を行う目安となる段階。気象情報等に注意。
	---水防団待機水位-----	---1.25m---	

【避難指示】の発令：避難勧告発令後も、水位4.0mを超過し、計画高水位の4.827mに迫る勢いで上昇した場合
 【避難勧告】の発令：大雨警報（浸水害）が発表され、3.5mを超過し、さらに上昇傾向にある場合
 【避難準備・高齢者等避難開始】の発令：大雨警報（浸水害）が発表され、氾濫危険水位2.85mを超過し、さらに上昇傾向にある場合

洪水のおそれがあるとき（宮川内谷川の水位）

宮川内谷川では、河川が増水した場合に次の水防警報や水位情報が発表されます。水位に応じて避難勧告等が発令されます。早めの避難を心がけましょう。

平成30年6月時点
七条水位観測所：上板町七条字挽木

水位危険度レベル	水位の名称等	基準からの水位上昇 (m)	内容
レベル5	氾濫の発生		氾濫水への警戒を求める段階。
レベル4	氾濫危険水位から氾濫の発生まで		避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階。いつ氾濫してもおかしくない状態。
	---氾濫危険水位-----	---3.50m---	
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで		避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階。
	---避難判断水位-----	---2.50m---	
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで		氾濫の発生に対する注意を求める段階。水防団による堤防の巡視等、水防活動を実施する。
	---氾濫注意水位-----	---2.50m---	
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで		水防活動の準備を行う目安となる段階。気象情報等に注意。
	---水防団待機水位-----	---1.50m---	

【避難指示】の発令：避難勧告発令後も、宮川内ダムが200t/s以上放流した場合。又は、水位3.5mを超過し、さらに上昇傾向にある場合。
 【避難勧告】の発令：大雨警報（浸水害）が発表され、氾濫注意（避難判断）水位2.5mを超過し、宮川内ダムが150t/s以上放流の場合
 【避難準備・高齢者等避難開始】の発令：大雨警報（浸水害）が発表され、水防団待機水位1.5mを超過し、宮川内ダムが100t/s以上放流の場合

事前の備え

■避難場所と避難経路の確認

ご自宅から近い避難場所や避難経路などを、このハザードマップを活用して確認しておきましょう。また、実際に歩いて、安全に避難できそうか、避難場所までどのくらいの時間がかかるか確認しておきましょう。

■家のまわりの点検

家の前の側溝が詰まっていないか確認し、水はけを良くしておきましょう。また、風で飛ばされる植木鉢やゴミ箱などは固定するか、家の中などに移動させておきましょう。



■防災訓練への参加

防災訓練は、安全な避難方法などを確認することができる場です。また、住民同士で災害に備える「共助」を高める機会にもなります。積極的に参加しましょう。

■非常持ち出し品の確認

被害によっては、避難を余儀なくされることもあります。避難する時に持ち出す『非常持ち出し品』を事前に準備し、確認しておきましょう。



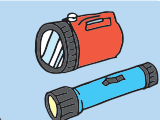
■飲料水

ペットボトル入りは持ち運びに便利。



■懐中電灯

停電時や夜間の避難には必需品。



■救急薬品

消毒薬やばんそうこうなど。持病のある人は常用薬も。



■非常食

調理せずに食べられる物。賞味期限をチェックして定期的に交換を。



■携帯ラジオ

F M、A Mの両方聴けるタイプを。予備の電池も忘れずに。



■ヘルメット(防災ずきん)

飛来物や落下物、転倒事故から頭部を守るため。



■その他

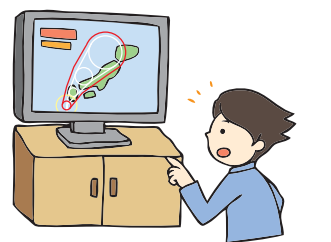
現金（公衆電話用の小銭も用意）、オイルライター、身分証明書のコピー、軍手、衣類など。



避難時の心得

■正確な情報収集と早めの避難を！

テレビやラジオ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら早めの避難をすることが重要です。町の広報車や警察・消防などからの呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。



■動きやすい服装と助けあいを！

避難する際は、持ち物はリュックに入れ、手は自由にし、運動靴をはくなど動きやすい服装にしましょう。また、高齢者や障がい者などの方々が避難を必要としている際には、助けあいましょう。

■避難ルートは浸水や土砂災害を避ける！

避難ルートは浸水や土砂災害の危険がある場所は避けましょう。また、洪水によりはみ出した水は土砂が流れ込んでいるため茶色く濁っており、水面下の水路や道路の溝、ふたが開いたマンホールの穴が見えません。やむを得ず水の中を移動するときは、長い棒で足元の安全を確認しながら移動しましょう。



■身の安全を確保する！

避難のために外へ出ることが危険な場合、無理をせずに、自宅の2階や近隣の高い建物へ避難することが適切な場合があります。突発的な豪雨時などに、身の安全を確保することも想定しておきましょう。

土砂災害に備えよう

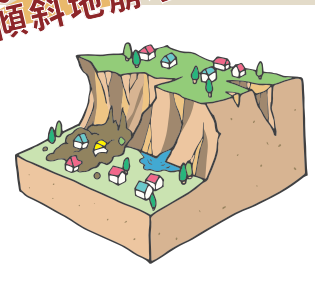
土砂災害とは

主に梅雨期の集中豪雨や台風に伴う豪雨などによって発生するがけ崩れや土石流、地すべりが土砂災害です。すさまじい破壊力をもつ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。いつどこで起こるかを正確に予測することは困難であるため、いざというときに被害を最小限に食い止められるように、日頃から家族や地域の方と話し合っただき、また、災害に対する訓練を行うことが大切です。

土砂災害の種類

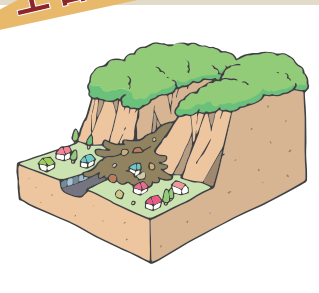
土砂災害の種類は、がけ崩れ、土石流、地すべりの3つです。以下に、それぞれどのような現象であるのかを掲載しています。

がけ崩れ (急傾斜地崩壊)



斜面が突然、崩れ落ちるのが、がけ崩れです。大雨や長雨で地面に水がしみ込んで起こりますが、地震によるものもあります。前ぶれがあまりなく、一瞬で崩れます。

土石流



山の斜面や川底にある石、土砂などが、長雨や大雨によって、一気に下流に流されるのが土石流です。流れるスピードは時速20kmから40km以上とたいへん速く、大きな岩がまじっていることもあります。

地すべり



地面は、固さや性質の違いいくつかの層が積み重なってできています。地下水が粘土のような滑りやすい層の上にたまり、その層から上の地面がゆっくり動き出すのが地すべりです。

土砂災害から身を守るため

土砂災害には前兆現象がよく見られます。大雨の時はとりわけ注意し、次のような現象を見つけたら周囲の人にも伝え、すぐに避難をすることが大切です。

また、前兆現象がない場合でも、降雨に不安を感じる時は自主避難をしましょう。土石流の速度は時速20kmから40kmあるため、発生してから避難を始めても間に合いません。

こんな前兆現象に注意！

がけ崩れ (急傾斜地崩壊)	土石流	地すべり
<ul style="list-style-type: none">●がけにひび割れができる。●地下水やわき水が止まる。●小石がパラパラと落ちてくる。●がけから木の根が切れるなどの音がする。●がけから水がわき出る。	<ul style="list-style-type: none">●山鳴りがする。●腐った土の匂いがする。●急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。●立木がさける音や石がぶつかり合う音が聞こえる。●雨が降り続けているのに川の水位が下がる。	<ul style="list-style-type: none">●地面がひび割れたり陥没する。●家や擁壁に亀裂が入る。●がけや斜面から水が噴き出す。●樹木や電柱が傾く。●井戸や沢の水が濁る。

近年起きた土砂災害の概況

平成23年の台風では、大規模な水害が発生しましたが、同時に、土砂災害においても大きな被害を被りました。徳島県内で、土石流6件、地すべり8件、がけ崩れ24件の計38件の被害を受けました。また、板野町においては、山の木々が倒れ道が寸断される等の被害が発生しました。



平成23年に起きた台風の影響で倒れる木々 (板野町大坂地区)

避難のポイント

●ポイント①

がけのそばにいる場合は、がけの高さの2倍の距離の場所まで離れましょう。土石流の場合は、流れから直角方向に向かって高い場所に逃げてください。



●ポイント②

「土砂災害警戒情報」が発表された場合は、危険度があがっている状態であるため、気象情報や防災情報に注意しましょう。「避難準備・高齢者等避難開始」が発令される前でも、身の危険を感じた時は自主的に避難しましょう。また、夜間に大雨が予測される時には、暗くなる前に避難することが大切です。



●ポイント③

土砂災害の犠牲者の半数以上は、お年寄りなどの避難行動要配慮者です。避難所までの移動に時間がかかるため、早めの避難を心がけましょう。



土砂災害の危険箇所を確認するための情報

本ハザードマップ以外にも、以下のような情報で土砂災害の危険箇所を確認することができます。

■板野町ホームページ

土砂災害(特別)警戒区域に指定された箇所の詳細な「土砂災害ハザードマップ」を作成しています。

<http://www.town.itano.tokushima.jp/docs/2017032800056/>

■徳島県総合地図提供システム「土砂災害警戒区域等マップ」

徳島県総合地図提供システムで、徳島県内の土砂災害(特別)警戒区域、土砂災害危険箇所の地図情報が公開されています。 <http://maps.pref.tokushima.jp/bousai/>



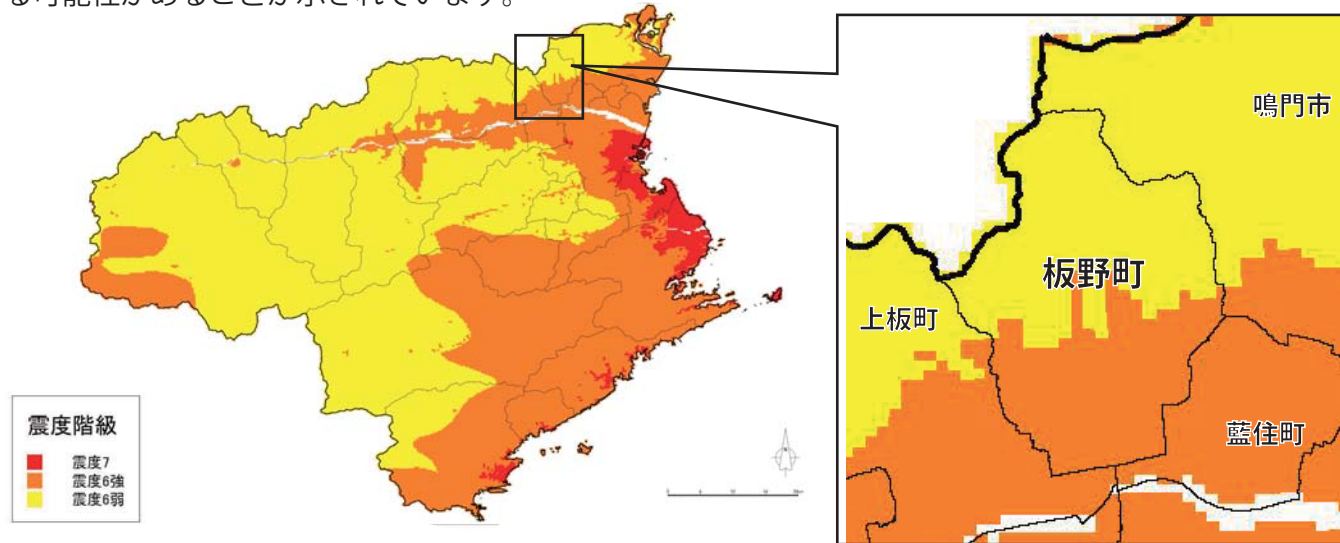
地震に備えよう

南海トラフ巨大地震

南海トラフ巨大地震とは、静岡県駿河湾から九州東方沖まで続く海溝（トラフ）沿いの広い震源域が連動して引き起こす地震で、甚大な被害が生じると想定されています。また、この南海トラフ巨大地震が発生する確率は「今後30年以内に70～80%（平成30年4月1日時点）」といわれており、「いつ起きてもいいように備える」ことが重要になっています。

■震度分布

南海トラフ巨大地震による震度分布をみると、県内全域で「震度6弱～7」の揺れが示されています。板野町では、全域で「震度6弱以上」となっており、特に、町南部の平地では「震度6強」の揺れが発生する可能性があることが示されています。



■被害想定

南海トラフ巨大地震が発生した際に板野町に想定される被害として、以下のような結果が示されています。

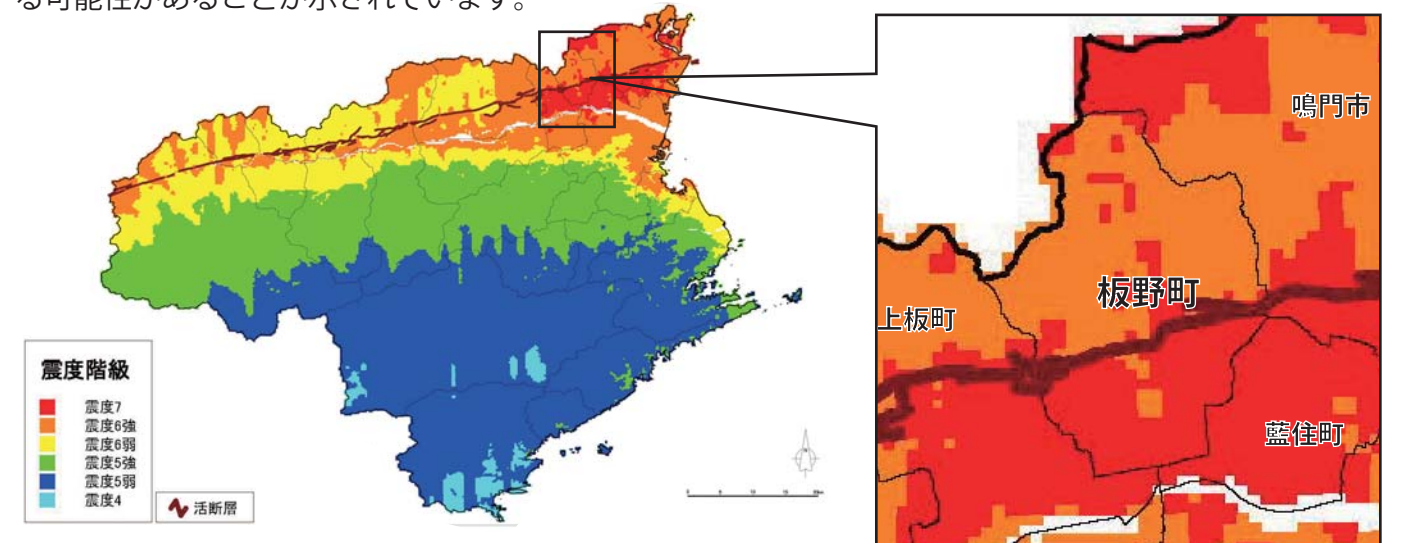
建物全壊・焼失棟数 約 860 棟 <small>冬の18時に発生した場合</small>	建物半壊棟数 約 1,600 棟	死者数 約 50 人 <small>冬の深夜に発生した場合</small>	負傷者数 約 330 人 <small>冬の深夜に発生した場合</small>
上水道 断水率 85% <small>1日後（断水人口13,700人）</small>	下水道 支障率 100% <small>1日後（支障人口3,100人）</small>	電力 停電率 61% <small>1日後（停電件数4,100軒）</small>	通信（固定電話） 不通率 61% <small>1日後（不通回線数2,300回線）</small>
避難者 約 4,600 人 <small>1週間後（うち避難所生活者2,300人）</small>	帰宅困難者 約 860～1,000 人	参照：徳島県南海トラフ巨大地震被害想定（第1次）（平成25年7月） 徳島県南海トラフ巨大地震被害想定（第2次）（平成25年11月）	

中央構造線・活断層地震

徳島県では、讃岐山脈南縁部に国内有数の断層帯である「中央構造線断層帯」が縦断しており、ここを震源とする直下型地震が発生すれば吉野川北岸を中心として甚大な被害が予想されます。なお、発生確率は30年以内でほぼ0～0.4%（平成30年4月1日時点）で、国の「主な活断層における相対的評価」は「Aランク（やや高い）」に区分されています。

■震度分布

中央構造線・活断層地震による震度分布をみると、県の北部で「震度6弱～7」の揺れが示されています。板野町では、全域で「震度6強～7」となっており、特に、町南部の平地では「震度7」の揺れが発生する可能性があることが示されています。



■被害想定

中央構造線・活断層地震が発生した際に板野町に想定される被害として、以下のような結果が示されています。

建物全壊・焼失棟数 約 2,600 棟 <small>冬の18時に発生した場合</small>	建物半壊棟数 約 1,200 棟	死者数 約 170 人 <small>冬の深夜に発生した場合</small>	負傷者数 約 560 人 <small>冬の深夜に発生した場合</small>
上水道 断水率 92% <small>1日後（断水人口11,800人）</small>	下水道 支障率 100% <small>1日後（支障人口2,800人）</small>	電力 停電率 85% <small>1日後（停電件数5,100軒）</small>	通信（固定電話） 不通率 100% <small>1日後（不通回線数3,400回線）</small>
避難者 約 8,800 人 <small>1週間後（うち避難所生活者4,400人）</small>	帰宅困難者 約 860～1,000 人	参照：徳島県中央構造線・活断層地震被害想定（平成29年7月）	

地震から身を守るために

○住宅の耐震化

町では被害の軽減を図るため、木造住宅の耐震化を支援する事業を実施しています。担当課までお気軽にお問合せください。 板野町建設課 672-5996

○家具の転倒・落下防止

強い揺れで凶器となったり室内の避難経路をふさぐ恐れのある家具は、L次金具や支え棒等の転倒防止器具でしっかり固定しましょう。



○感震ブレーカー設置

地震の揺れや停電復旧後の通電時に破損したコード類を原因とした火災を防ぐ為に、一定以上の揺れを感知して自動的に通電を止める「感震ブレーカー」の設置が有効とされています。不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。



災害のためにおぼえておこう

避難に関する情報の種類とその対応

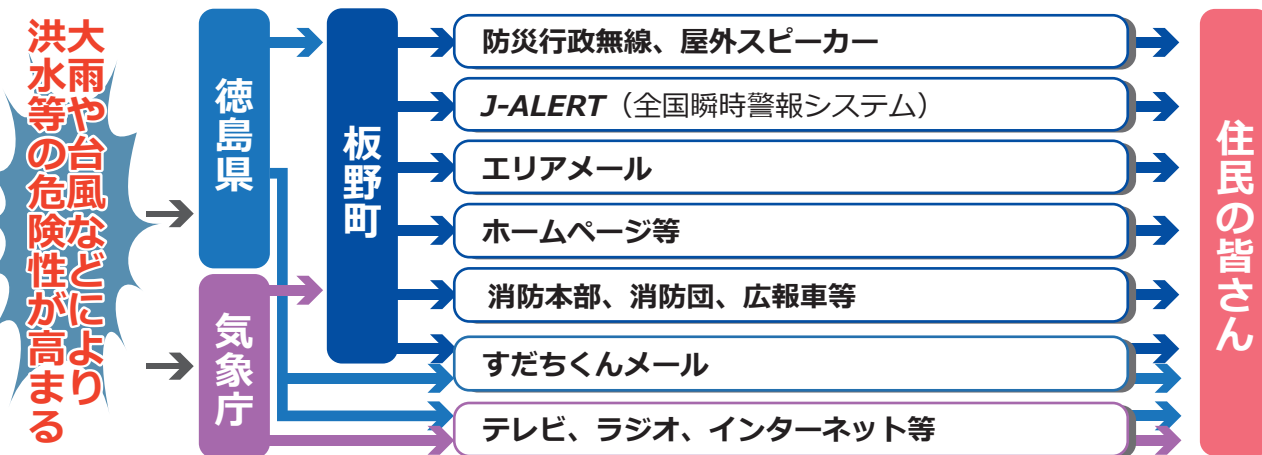
災害の危険性が高まった際に、町から防災行政無線や広報車、屋外スピーカーなどによって住民の皆様へ次の避難に関する情報が伝達されます。情報の内容を理解し、必要な対応を心がけましょう。

避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)
人的被害の発生する可能性が高まった場合 ●避難準備を開始 ●高齢者など避難に時間がかかる方は早めに避難	人的被害の発生する可能性が明らかに高まった場合 ●安全な避難場所への避難行動を開始	人的被害の危険性が非常に高まった場合 ●ただちに避難 ●避難が間に合わない場合、生命を守る最低限の行動



避難情報等の伝達方法

気象情報や避難に関する情報は、主に次の方法で伝達されます。



災害時の緊急情報の確認方法

下記に示す様々な情報入手の手段を確認し、どんな状況でも緊急情報を入手できるように備えておきましょう。

●徳島県総合地図提供システム http://maps.pref.tokushima.jp/	津波浸水想定や洪水浸水想定区域、土砂災害危険箇所など、徳島県内の防災・減災に役立つ情報等を公開しています。	
●国土交通省 川の防災情報 http://www.river.go.jp	●すだちくんメール https://s.ourtokushima.jp 徳島県災害時の安否確認サービス ※事前登録が必要です。	
●気象庁 http://www.jma.go.jp	●徳島県防災・危機管理情報 https://anshin.pref.tokushima.jp 徳島県防災・危機管理情報 安心とくしま	
●FMラジオ放送 FM 徳島 : 80.7 MHz FM NHK : 83.4 MHz	●AMラジオ放送 NHK : 945 MHz 四国放送 : 1269 MHz	
●地上デジタル放送 (dボタン) NHKデータ放送(dボタン)で避難勧告の発令や避難所の開設状況等の避難情報が確認できます。		

地域みんなで助けあおう

自助を基本に、「自主防災組織」との連携を図ろう

南海トラフ巨大地震のように、激甚で広域的な災害の場合、行政の対応にも限界があります。また過去の大規模地震の際、家屋の下敷きになり、自力で脱出できなくなった住民をいち早く助け出したのは、地域の住民でした。災害は想定通りにいかないといわれていますが、それでも地域住民一人ひとりが災害に備え、いざという時に、隣近所の方々と力を合わせ、助けあうことが何よりも大切です。

平常時にすべきことは？

■地域住民への防災知識の普及

防災対策においては、まず住民一人ひとりが防災に関心を持ち、準備することが重要です。地域に防災知識を普及させるため、みんなが集まれる楽しいイベントなどを開催してみましょう。

■防災巡視・防災点検

防災の基本は、自分の住まわちをよく知ることです。地域内の危険箇所や防災上の問題点を洗い出しておきましょう。改善すべき点があれば、対策を立てて解決していきましょう。



■防災資機材の整備

防災資機材は、災害時に活躍します。地域の実情に応じて、必要な資機材を準備しておきましょう。また、日頃からの点検や使い方の確認も忘れずに行いましょう。

■防災訓練

防災訓練は、いざという時に的確な判断をするために欠かせないものです。地域の参加を積極的に呼びかけ、地域一丸となって防災訓練を行いましょう。



災害時にすべきことは？

■情報の収集・伝達

公的防災機関と連絡を取り合い、災害に関する正しい情報を住民に伝達します。また、地域の被害状況や浸水の状況を取りまとめます。

■救出活動

負傷者や倒壊した家屋などの下敷きになった人たちの救出・救助活動を行います。ただし、救出作業は危険を伴う場合がありますので、二次被害に十分注意してください。



■医療救護活動

大規模災害時には大量の負傷者が出ることが想定されるため、すぐに医師による治療が受けられるとは限りません。その場合は応急手当てを行い、救護所へ搬送しましょう。

■避難誘導

住民を避難所などの安全な場所に誘導します。避難経路は災害の状況により変化するため、公的防災機関と連絡を取り合うなど、正確な情報に基づき誘導しましょう。



■給食・給水活動

食料や水、応急物資などを配分します。また、必要に応じて炊き出しなどの給食、給水活動を行います。

【地図編】 マップに関する説明

河川別の記載箇所

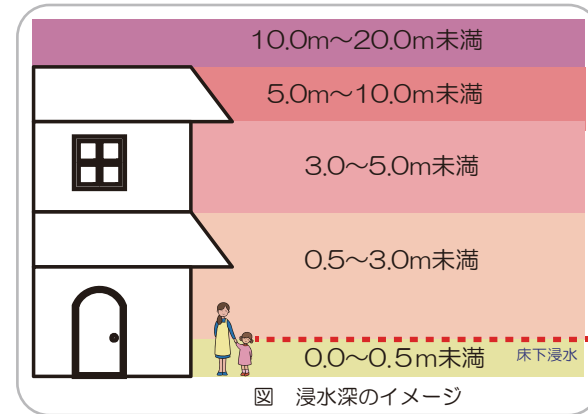
	吉野川	旧吉野川	宮川内谷川
全体図	P.18	P.19、20	P.21、22
拡大図	—	P.23～50	P.51～58

洪水浸水想定区域について

洪水や内水氾濫によって、市街地や家屋、田畑が水で覆われることを浸水といい、その深さ（浸水域の地面から水面までの高さ）を「浸水深」といいます。

一般の家屋では、浸水深が50cm未満の場合は床下浸水、50cm以上になると床上浸水になる恐れがあります。

そのため、早期の避難を心がけるようにしましょう。



家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸浸食が発生するおそれのある区域のことです。災害時は、避難勧告等に従って当該区域から安全な場所に速やかに避難する必要があります。

○ 家屋倒壊等氾濫想定区域（洪水氾濫）

・・・洪水氾濫流によって、家屋が流失・倒壊するおそれがある範囲のことです。

○ 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）

・・・洪水時の河岸浸食によって、家屋が流失・倒壊するおそれがある範囲のことです。

土砂災害警戒区域について

土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」により知事が指定した区域です。

○ 土砂災害警戒区域

・・・土砂災害が想定される区域

○ 土砂災害特別警戒区域

・・・土砂災害警戒区域のうち、建築物に損害が生じ、住民に著しい被害が発生する恐れのある区域

土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）

土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）

土砂災害警戒区域（土石流）

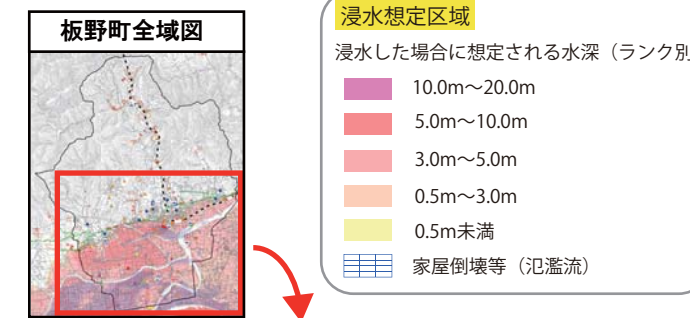
土砂災害特別警戒区域（土石流）

土砂災害警戒区域（地すべり）

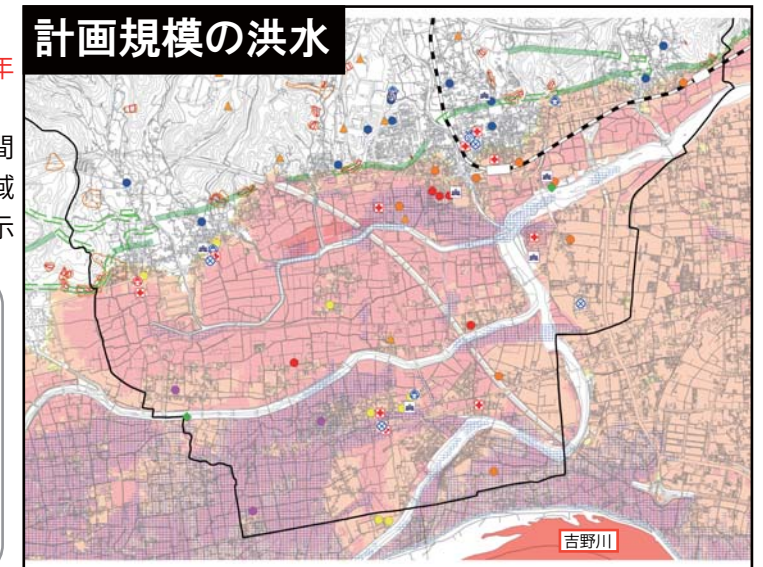
吉野川 洪水浸水想定区域図

想定最大規模と計画規模の違い

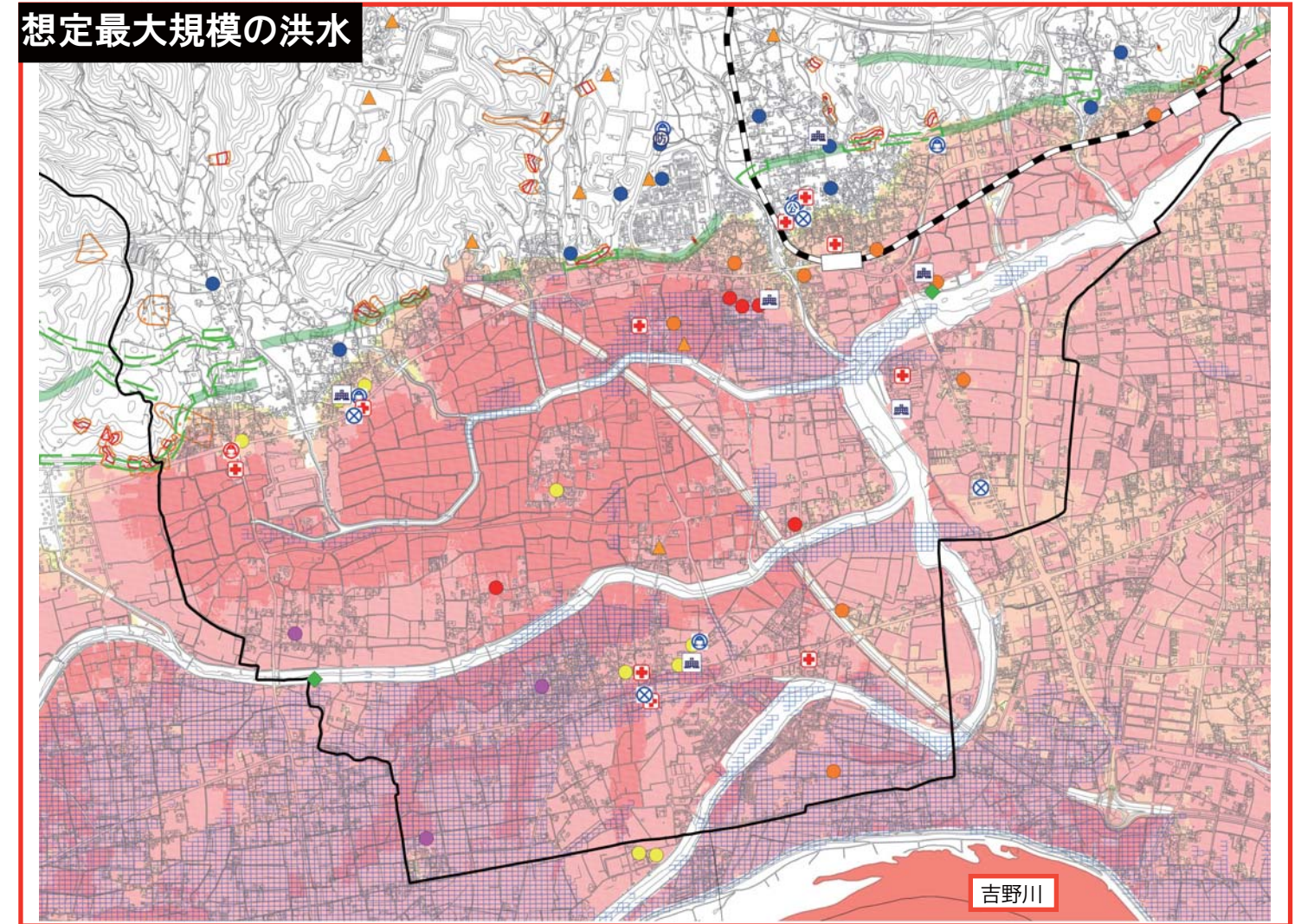
吉野川の氾濫による浸水想定区域は、概ね千年に1回程度発生する恐れのある『想定最大規模』と概ね百五十年に1回程度発生する恐れのある『計画規模』の大雨の条件を基に、各所堤防の決壊や堤防が整備されていない区間が溢水した場合を想定し、それぞれを重ね合わせ、各地域において想定される最大浸水範囲と浸水深を色分けして示しています。



計画規模の洪水



想定最大規模の洪水

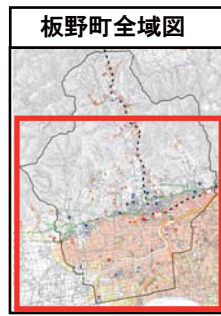


土砂災害特別警戒区域 土砂災害特別警戒区域（急） 土砂災害特別警戒区域（土） 活断層 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域	土砂災害警戒区域 土砂災害警戒区域（急） 土砂災害警戒区域（土） 土砂災害警戒区域（地）	役立つ情報 町役場 学校 警察署 病院 消防署 消防団 水防倉庫 その他（施設） 水位観測所	指定避難所・指定緊急避難場所 洪水時用 吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
---	--	--	---

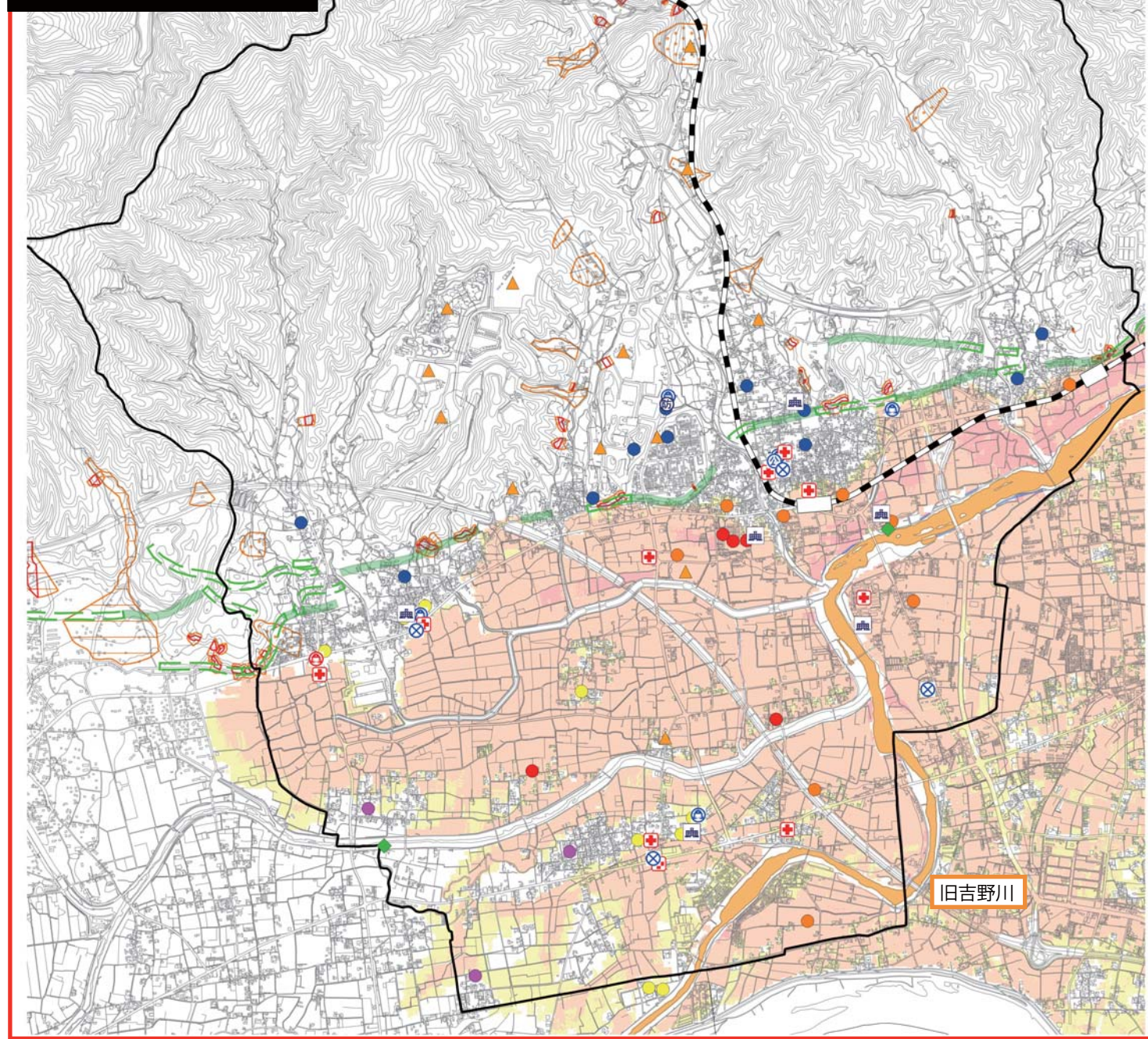
旧吉野川 洪水浸水想定区域図

想定最大規模と計画規模の違い

旧吉野川の氾濫による浸水想定区域は、概ね千年に1回程度発生する恐れのある『想定最大規模』と概ね百年に1回程度発生する恐れのある『計画規模』の大雨の条件を基に、各所堤防の決壊や堤防が整備されていない区間が溢水した場合を想定し、それぞれを重ね合わせ、各地域において想定される最大浸水範囲と浸水深を色分けして示しています。



想定最大規模の洪水

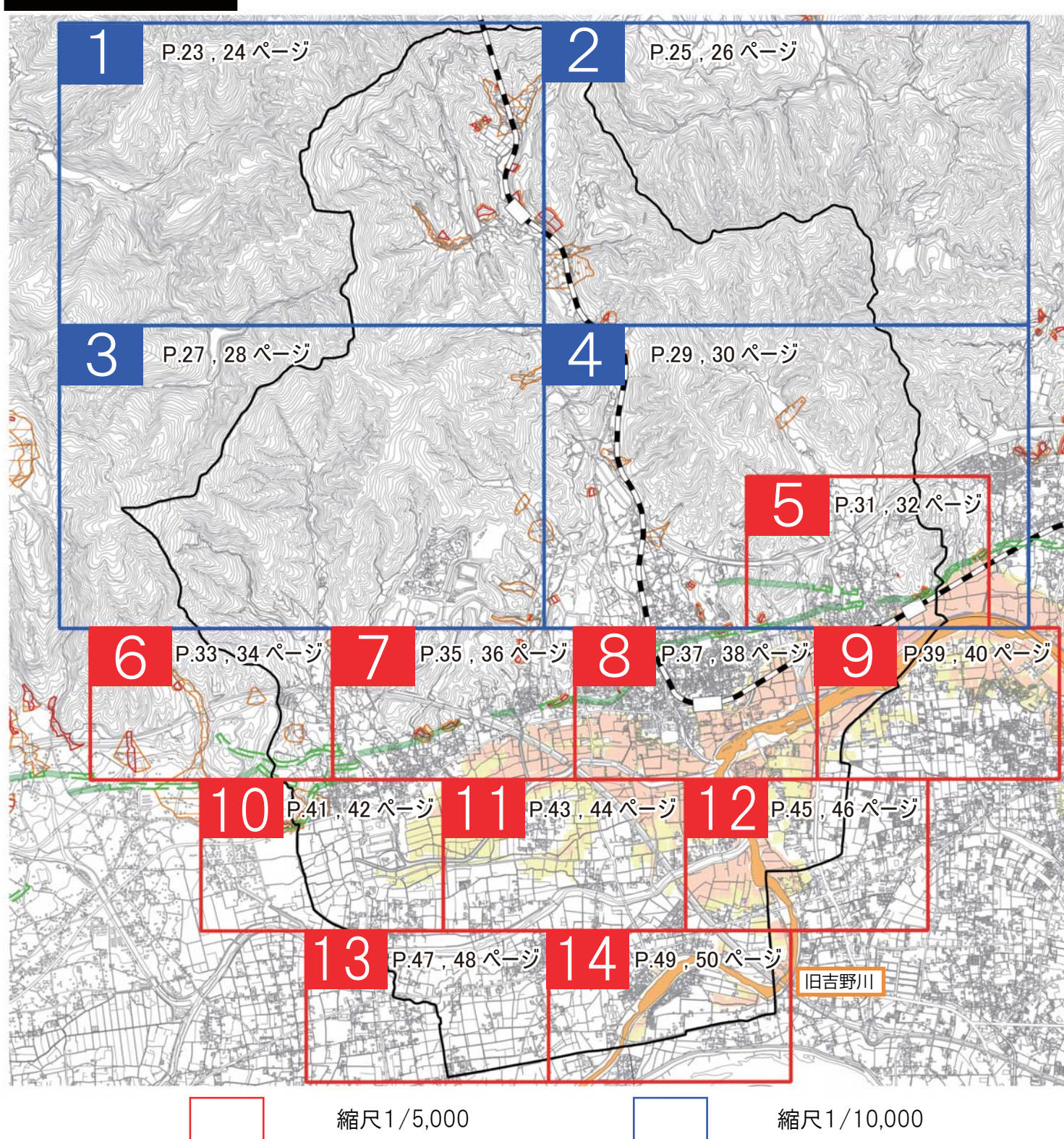


旧吉野川 図郭割図（計画規模）

拡大図面の使い方

- ① 下の地図から、自分が住んでいる地域を含む番号を探します。
- ② その番号がついたページを開き、自分の家や避難所等の位置を確認します。
- ③ 家や学校、通学路等が洪水浸水想定区域に含まれていないか、また、土砂災害（特別）警戒区域に含まれていないか確認します。
- ④ もしもの時を想定し、近くにある避難所への避難ルートを確認します。（避難ルートは、図面に書き込みましょう）
- ⑤ 以上を参考にし、学校や家族で話し合いをしたり、避難訓練を実施したりして洪水や土砂災害等に備えましょう。

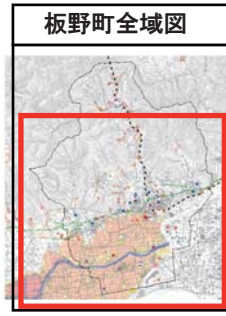
計画規模の洪水



宮川内谷川 洪水浸水想定区域図

想定最大規模と計画規模の違い

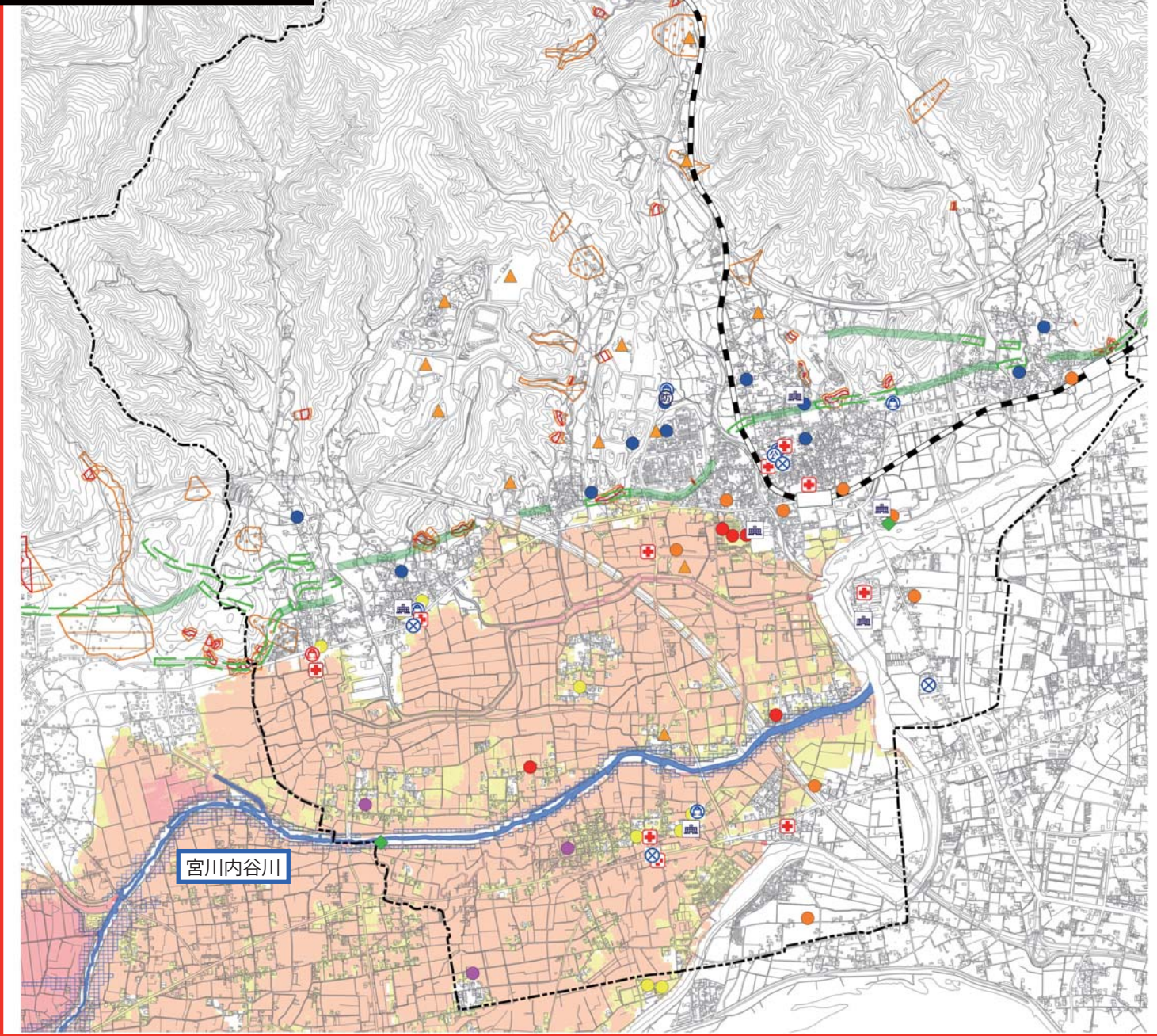
宮川内谷川の氾濫による浸水想定区域は、概ね千年に1回程度発生する恐れのある『想定最大規模』と概ね五十年に1回程度発生する恐れのある『計画規模』の大雨の条件を基に、各所堤防の決壊や堤防が整備されていない区間が溢水した場合を想定し、それぞれを重ね合わせ、各地域において想定される最大浸水範囲と浸水深を色分けして示しています。



浸水想定区域
浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 10.0m~20.0m
- 5.0m~10.0m
- 3.0m~5.0m
- 0.5m~3.0m
- 0.5m未満
- 家屋倒壊等（氾濫流）

想定最大規模の洪水



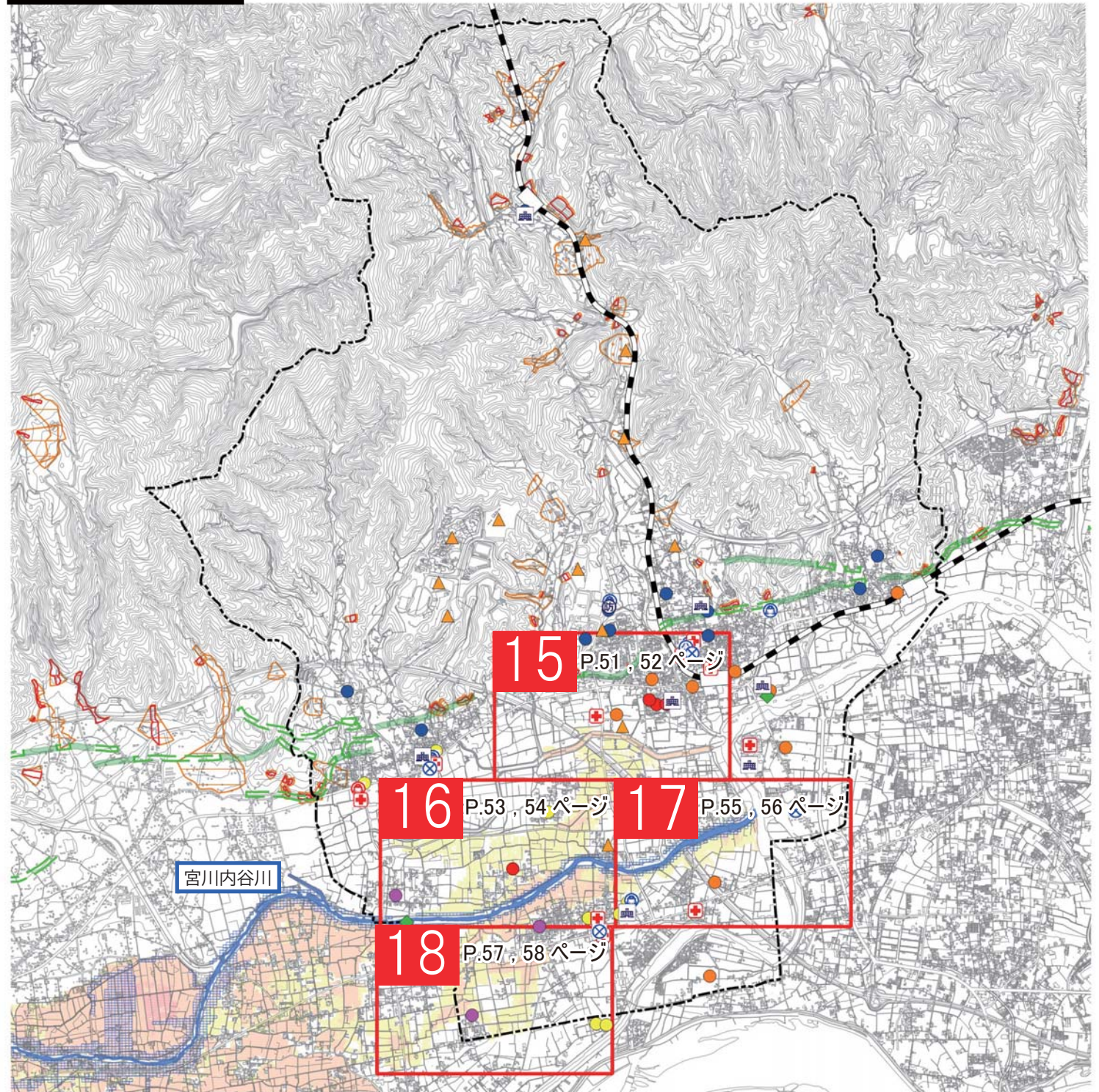
土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域	役割情報	指定避難所・指定緊急避難場所
土砂災害特別警戒区域（急）	土砂災害警戒区域（急）	町役場	洪水時用
土砂災害特別警戒区域（土）	土砂災害警戒区域（土）	学校	吉野川洪水氾濫時は使用不可
活断層	土砂災害警戒区域（地）	警察署	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
特定活断層調査区域		病院	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
活断層の調査を推奨する区域		消防署	吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
		消防団	
		水防倉庫	
		その他（施設）	
		水位観測所	

宮川内谷川 図郭割図（計画規模）

拡大図面の使い方

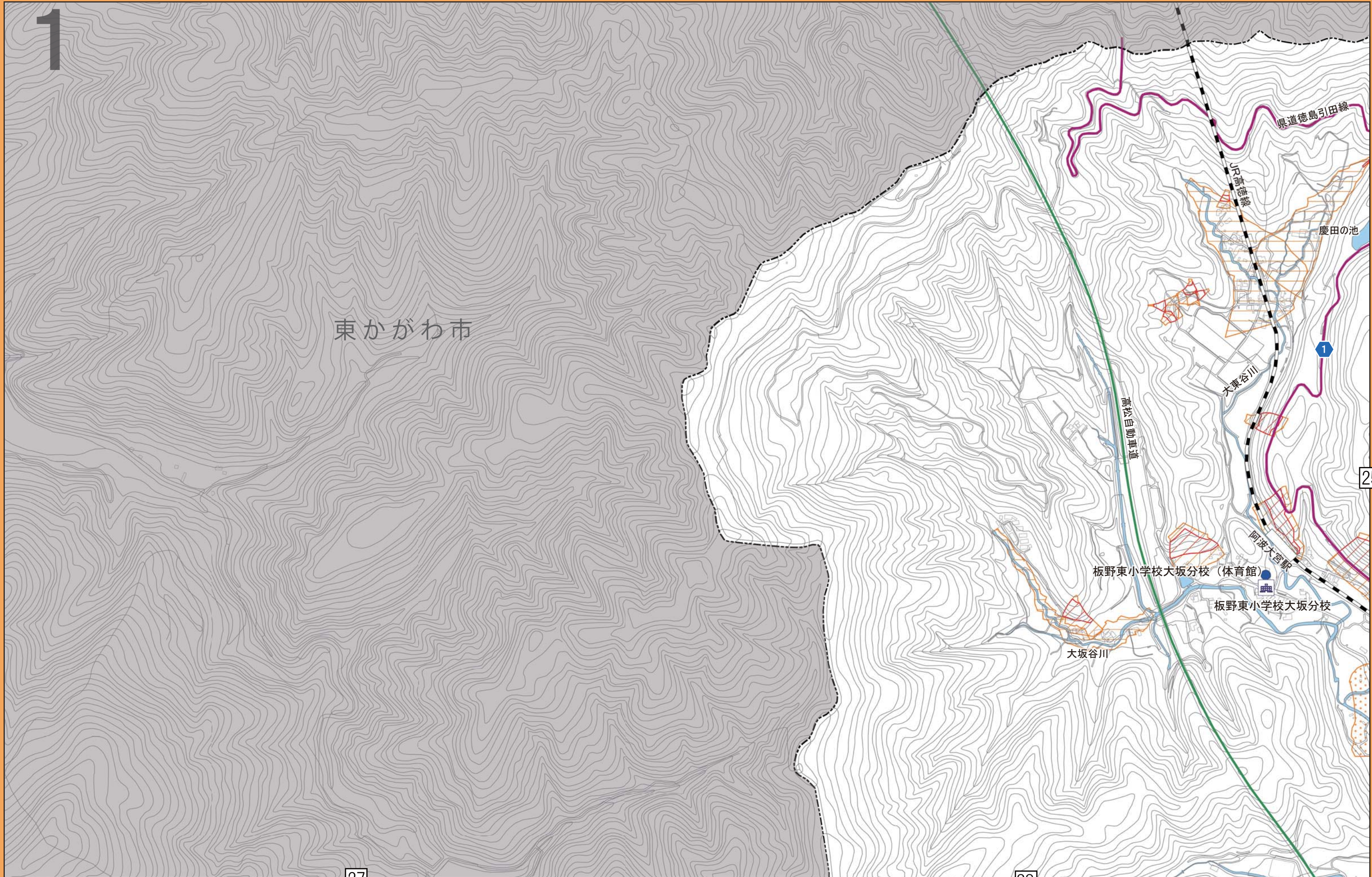
- ① 下の地図から、自分が住んでいる地域を含む番号を探します。
- ② その番号がついたページを開き、自分の家や避難所等の位置を確認します。
- ③ 家や学校、通学路等が洪水浸水想定区域に含まれていないか確認します。
- ④ もしもの時を想定し、近くにある避難所への避難ルートを確認します。（避難ルートは、図面に書き込みましょう）
- ⑤ 以上を参考にし、学校や家族で話し合いをしたり、避難訓練を実施したりして洪水や土砂災害等に備えましょう。

計画規模の洪水



縮尺 1/5,000

東かがわ市



27

28

浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)	土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)	土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)	

活断層

特定活断層調査区域	活断層の調査を推奨する区域
-----------	---------------

役立つ情報

町役場	消防団
学校	水防倉庫
警察署	病院
消防署	その他 (施設)
水位観測所	要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

洪水時用	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
吉野川洪水氾濫時は使用不可	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可	

1 : 10000

100 0 100 200 300 400 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)

慶田の池

鳴門市

川走谷川

中村老人憩の家

大新谷川

JR高徳線

東道徳島51田線

鎧橋

1	2
3	4
6	7
10	11
13	14

浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

29

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

活断層

- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

役立つ情報

- 町役場
- 消防団
- 学校
- 水防倉庫
- 警察署
- 消防署
- 病院
- その他 (施設)
- 水位観測所
- 要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照)

30

指定避難所・指定緊急避難場所

- 洪水時用
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可

1 : 10000

100 0 100 200 300 400 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)

東かがわ市

上板町

北唱谷川

南唱谷川

犬伏谷川

黒谷川

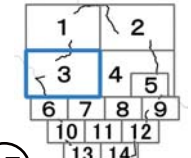
松谷川

磯尾谷川

徳島スポーツレッジ

あすたむらんど徳島

大塚製薬(株)徳島板野工場



浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)	土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)	土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)	

活断層

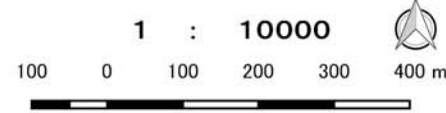
特定活断層調査区域	活断層の調査を推奨する区域
-----------	---------------

役立つ情報

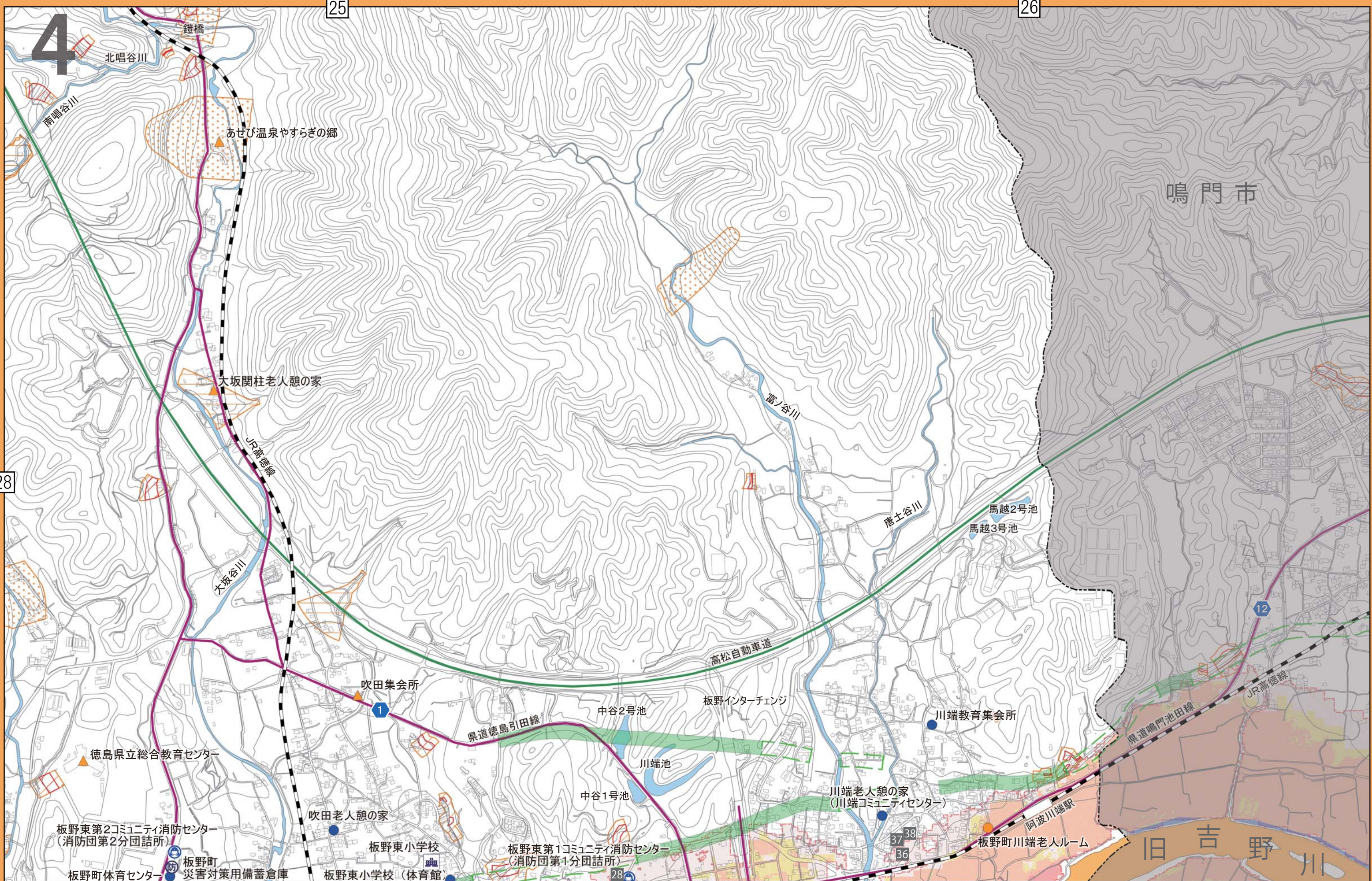
町役場	消防団
学校	水防倉庫
警察署	病院
消防署	その他 (施設)
水位観測所	要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

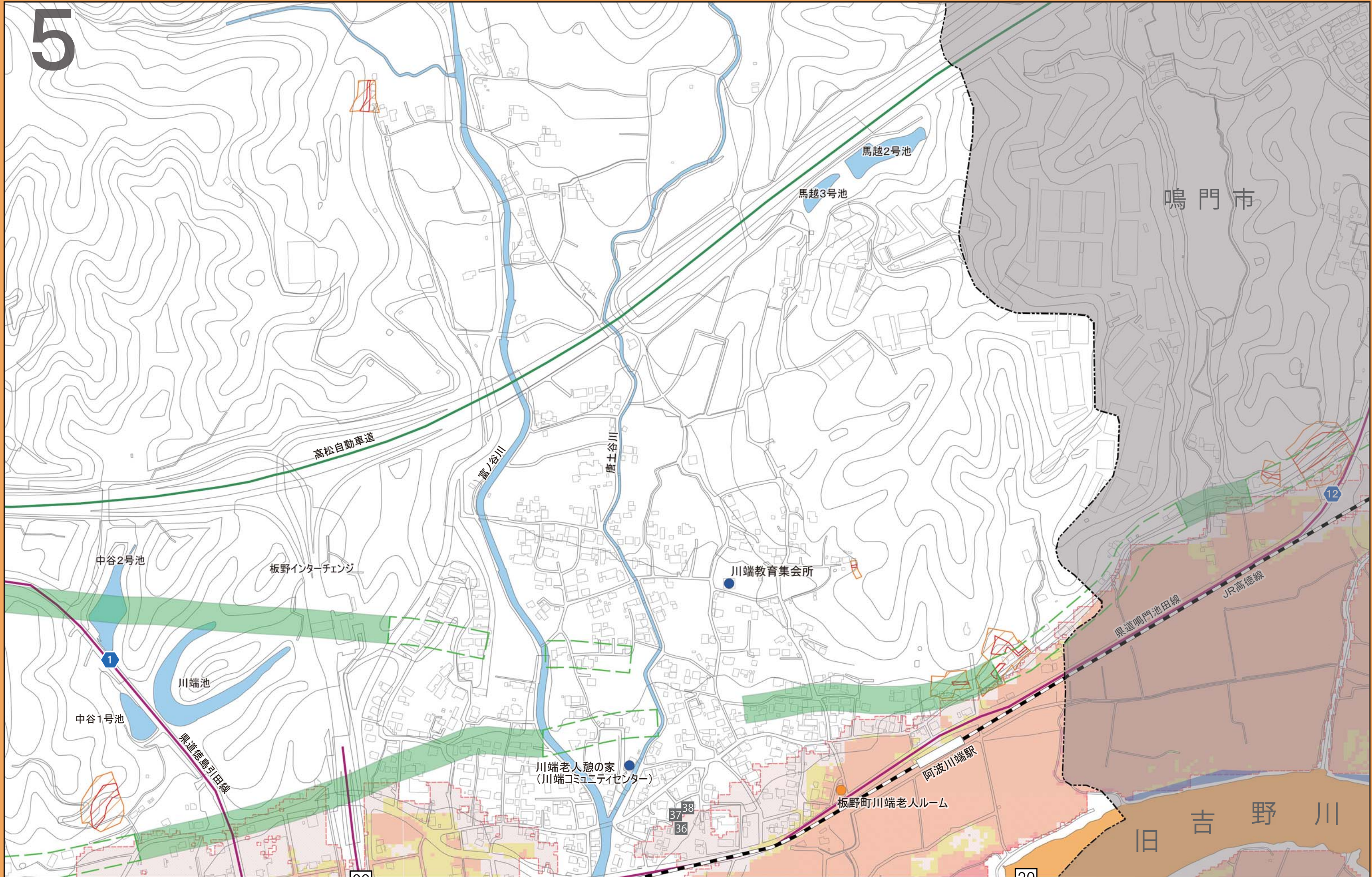
洪水時用	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
吉野川洪水氾濫時は使用不可	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可	



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)



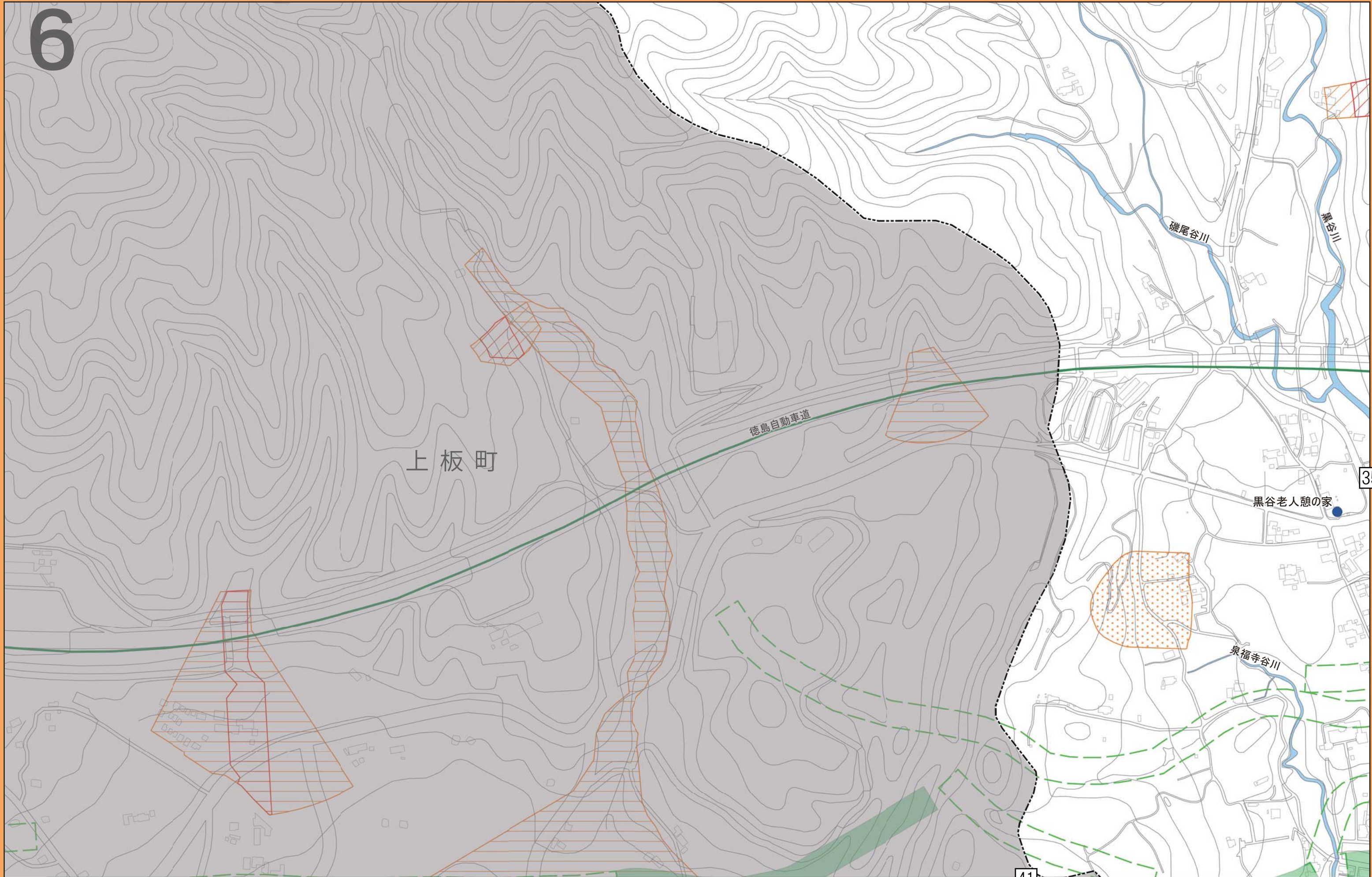
	<p>浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)</p> <p>浸水した場合に想定される水深 (ランク別)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m~20.0m 5.0m~10.0m 3.0m~5.0m 0.5m~3.0m 0.5m未満 家屋倒壊等 (河岸浸食) 	<p>土砂災害特別警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 (急) 土砂災害特別警戒区域 (土) <p>活断層</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域 	<p>土砂災害警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域 (急) 土砂災害警戒区域 (土) 土砂災害警戒区域 (地) 	<p>役立つ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場 学校 警察署 消防署 水位観測所 消防団 水防倉庫 病院 その他 (施設) 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照) 	<p>指定避難所・指定緊急避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水時用 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水時は使用不可 	<p>1 : 10000</p> <p>100 0 100 200 300 400 m</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)</p>
--	---	--	---	---	--	---



鳴門市

旧吉野川

	<p>浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)</p> <p>浸水した場合に想定される水深 (ランク別)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m~20.0m 5.0m~10.0m 3.0m~5.0m 0.5m~3.0m 0.5m未満 家屋倒壊等 (河岸浸食) 	<p>土砂災害特別警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 (急) 土砂災害特別警戒区域 (土) <p>活断層</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域 	<p>土砂災害警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域 (急) 土砂災害警戒区域 (土) 土砂災害警戒区域 (地) 	<p>役立つ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場 学校 警察署 消防署 水位観測所 消防団 水防倉庫 病院 その他 (施設) 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照) 	<p>指定避難所・指定緊急避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水時用 吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 	<p>1 : 5000</p> <p>0 50 100 150 200 250 m</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)</p>
--	---	--	---	---	--	--



上板町

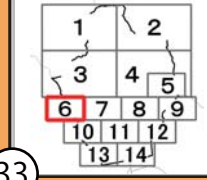
徳島自動車道

磯尾谷川

池谷川

黒谷老人憩の家

泉福寺谷川



浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)
 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)	土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)	土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)	

活断層

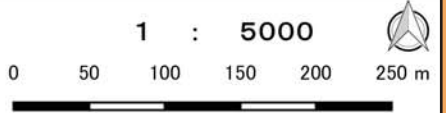
特定活断層調査区域	活断層の調査を推奨する区域
-----------	---------------

役立つ情報

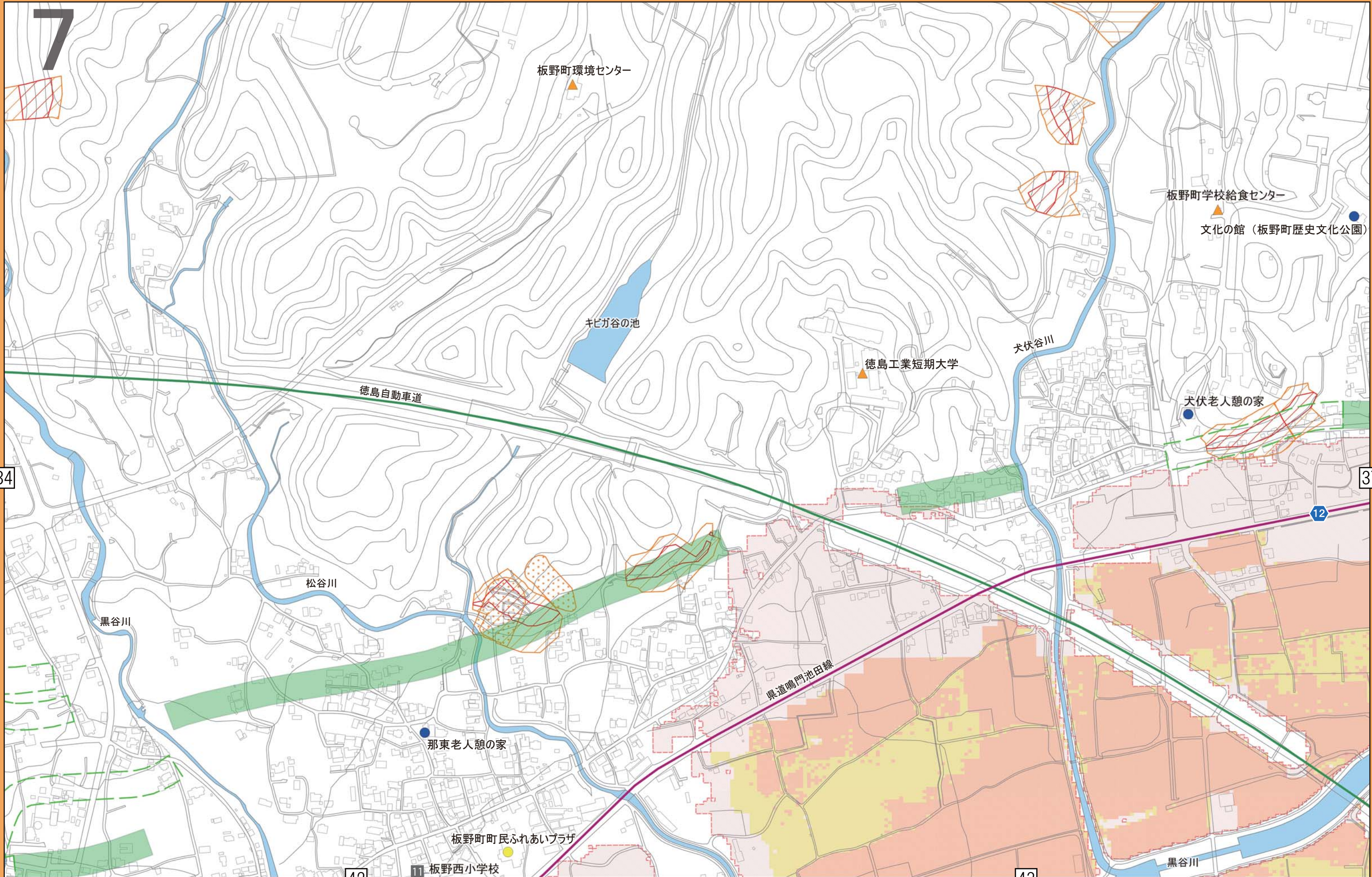
- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 水位観測所
- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)
- 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

- 洪水時用
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)

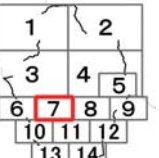


34

37

35

36



浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

活断層

- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

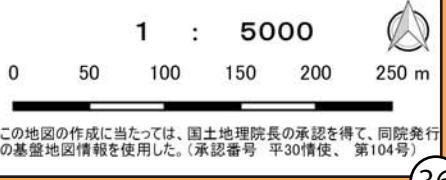
役立つ情報

- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 水位観測所

- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)
- 要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照)

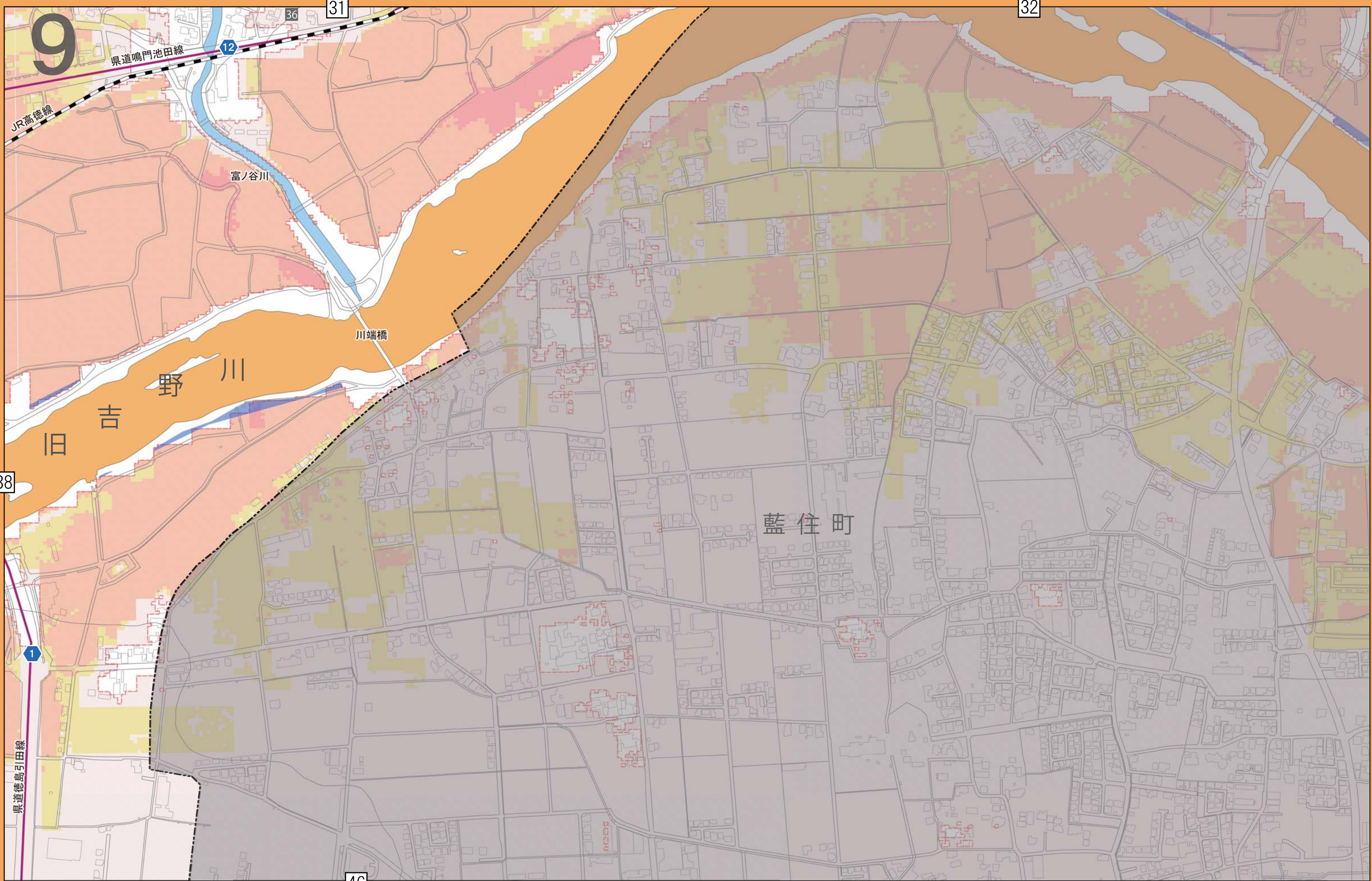
指定避難所・指定緊急避難場所

- 洪水時用
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可





	<p>浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)</p> <p>浸水した場合に想定される水深 (ランク別)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m~20.0m 5.0m~10.0m 3.0m~5.0m 0.5m~3.0m 0.5m未満 家屋倒壊等 (河岸浸食) 	<p>土砂災害特別警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 (急) 土砂災害特別警戒区域 (土) <p>活断層</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域 	<p>土砂災害警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域 (急) 土砂災害警戒区域 (土) 土砂災害警戒区域 (地) 	<p>役立つ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場 学校 警察署 消防署 消防団 水防倉庫 病院 その他 (施設) 水位観測所 要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照) 	<p>指定避難所・指定緊急避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水時用 吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川 	<p>1 : 5000</p> <p>0 50 100 150 200 250 m</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第104号)</p>
--	---	--	---	---	--	---



浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)	土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)	土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)	土砂災害警戒区域 (地)

活断層

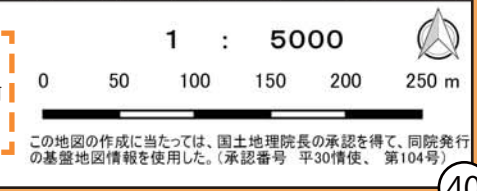
特定活断層調査区域	活断層の調査を推奨する区域
-----------	---------------

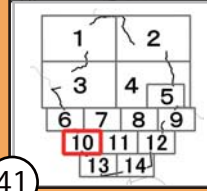
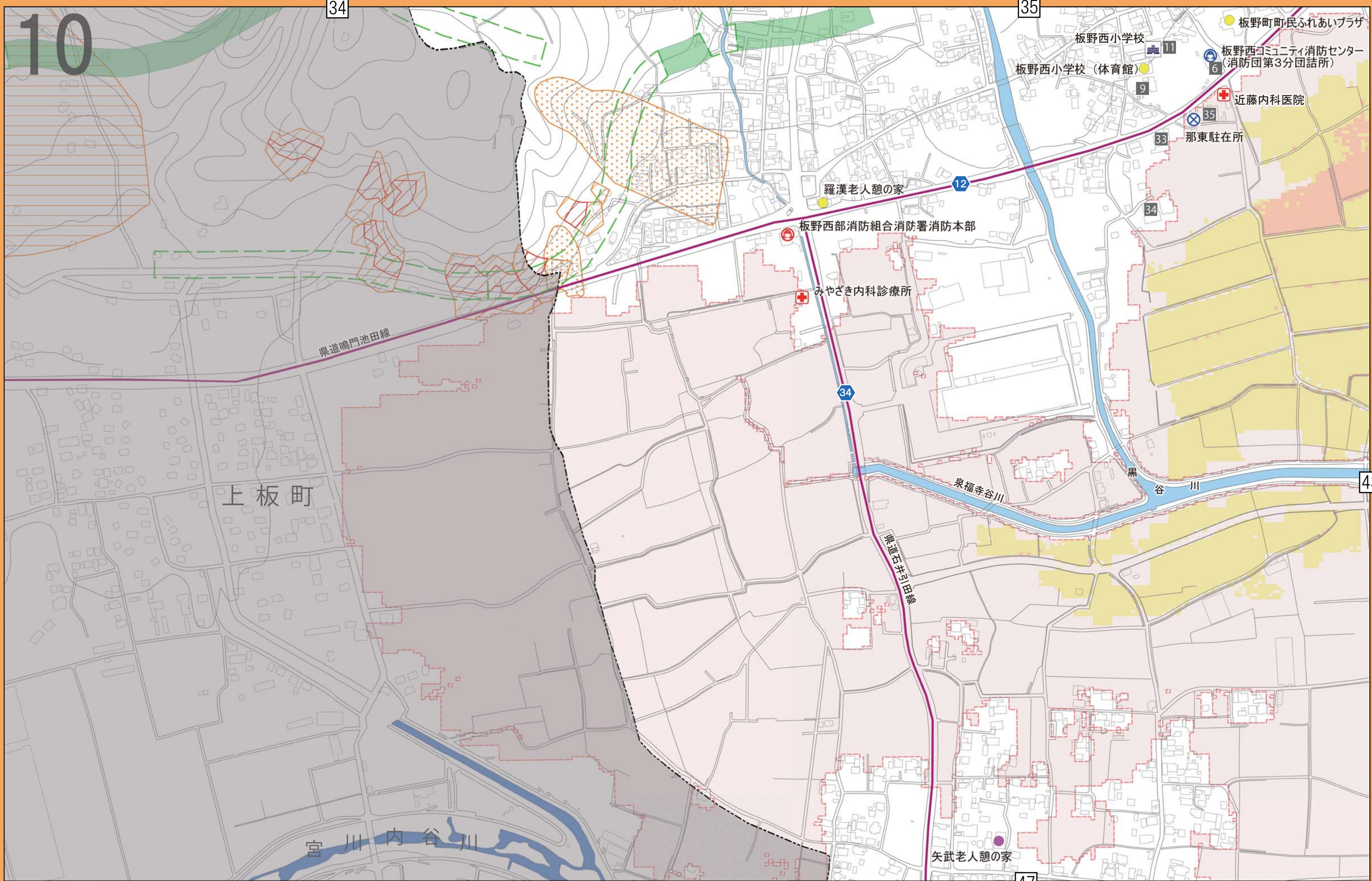
役立つ情報

町役場	消防団
学校	水防倉庫
警察署	病院
消防署	その他 (施設)
水位観測所	要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

洪水時用	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
吉野川洪水氾濫時は使用不可	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可	





浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

活断層

- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

役立つ情報

- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 水位観測所

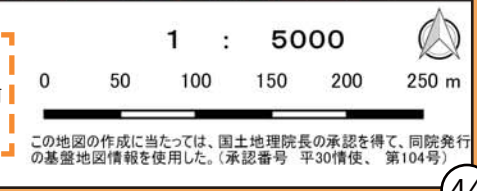
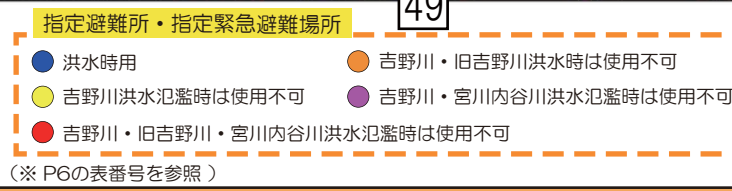
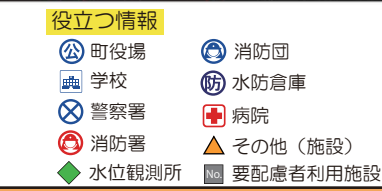
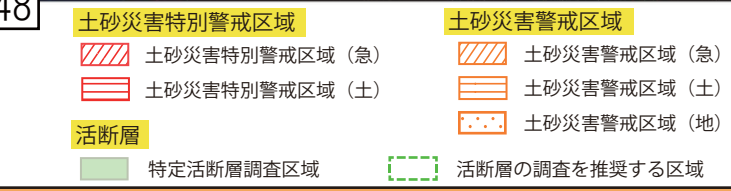
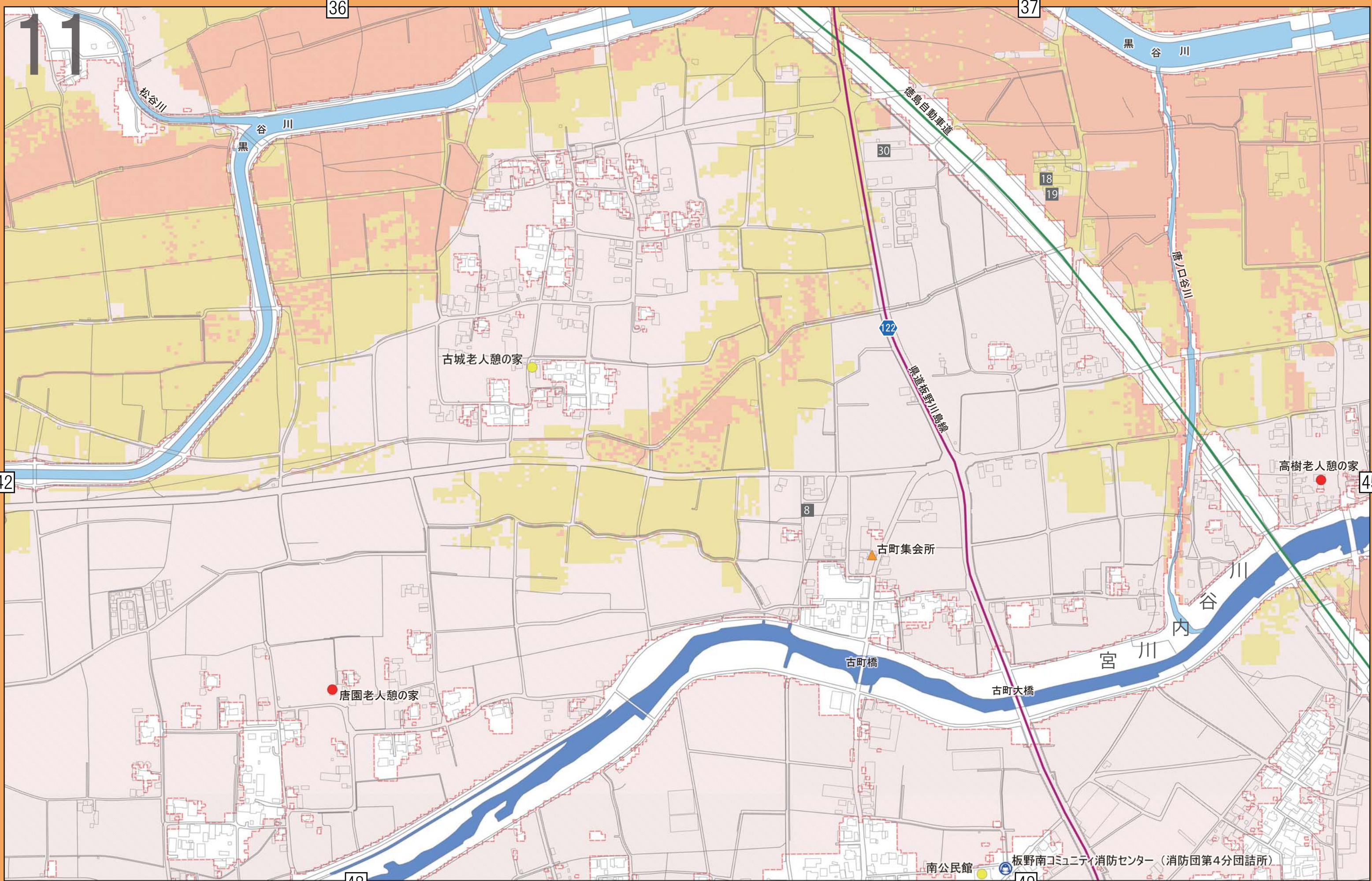
消防団

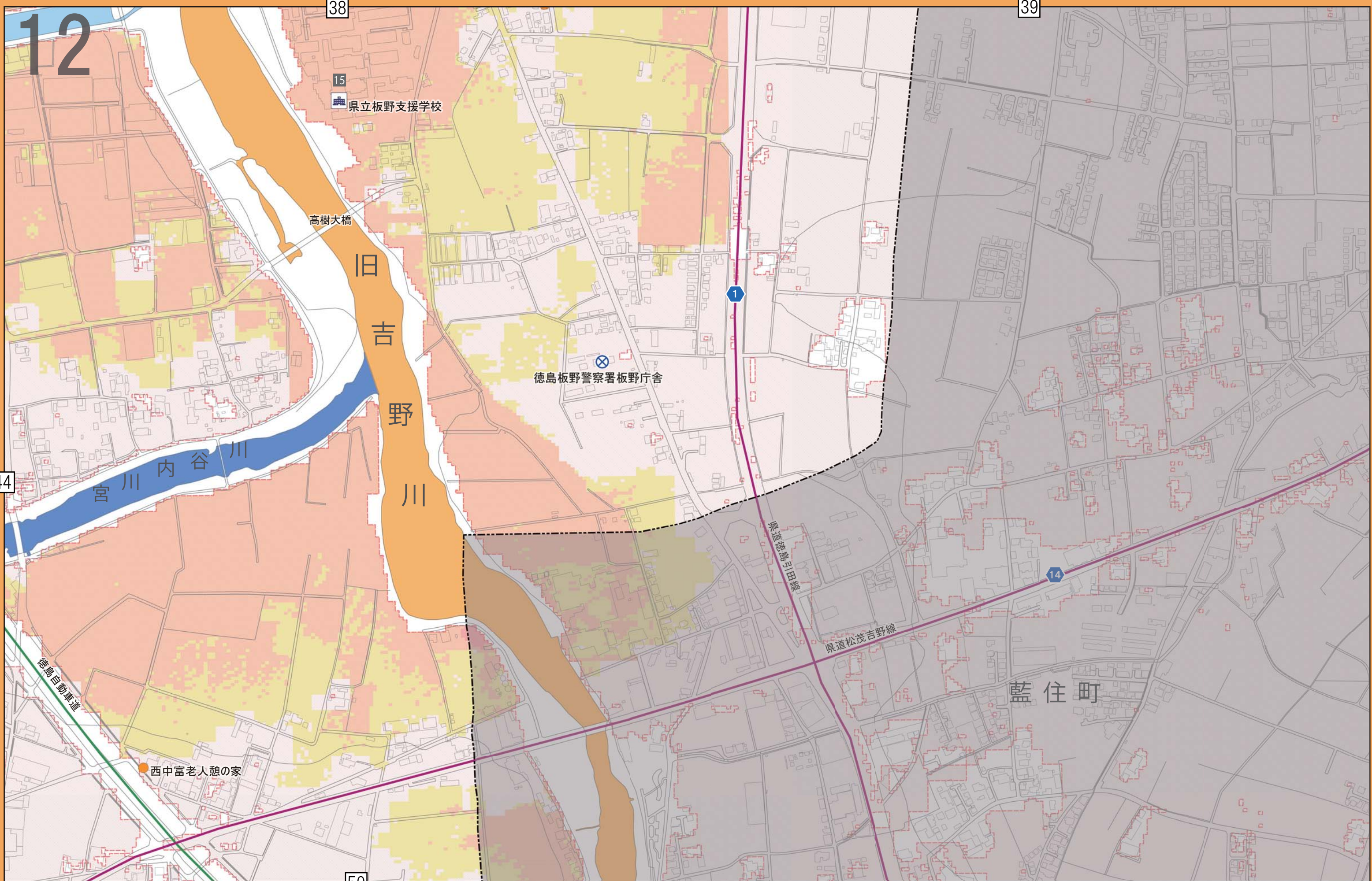
- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)

指定避難所・指定緊急避難場所

- 洪水時用
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可







浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

活断層

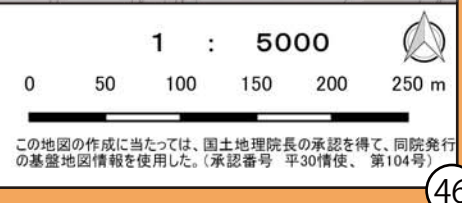
- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

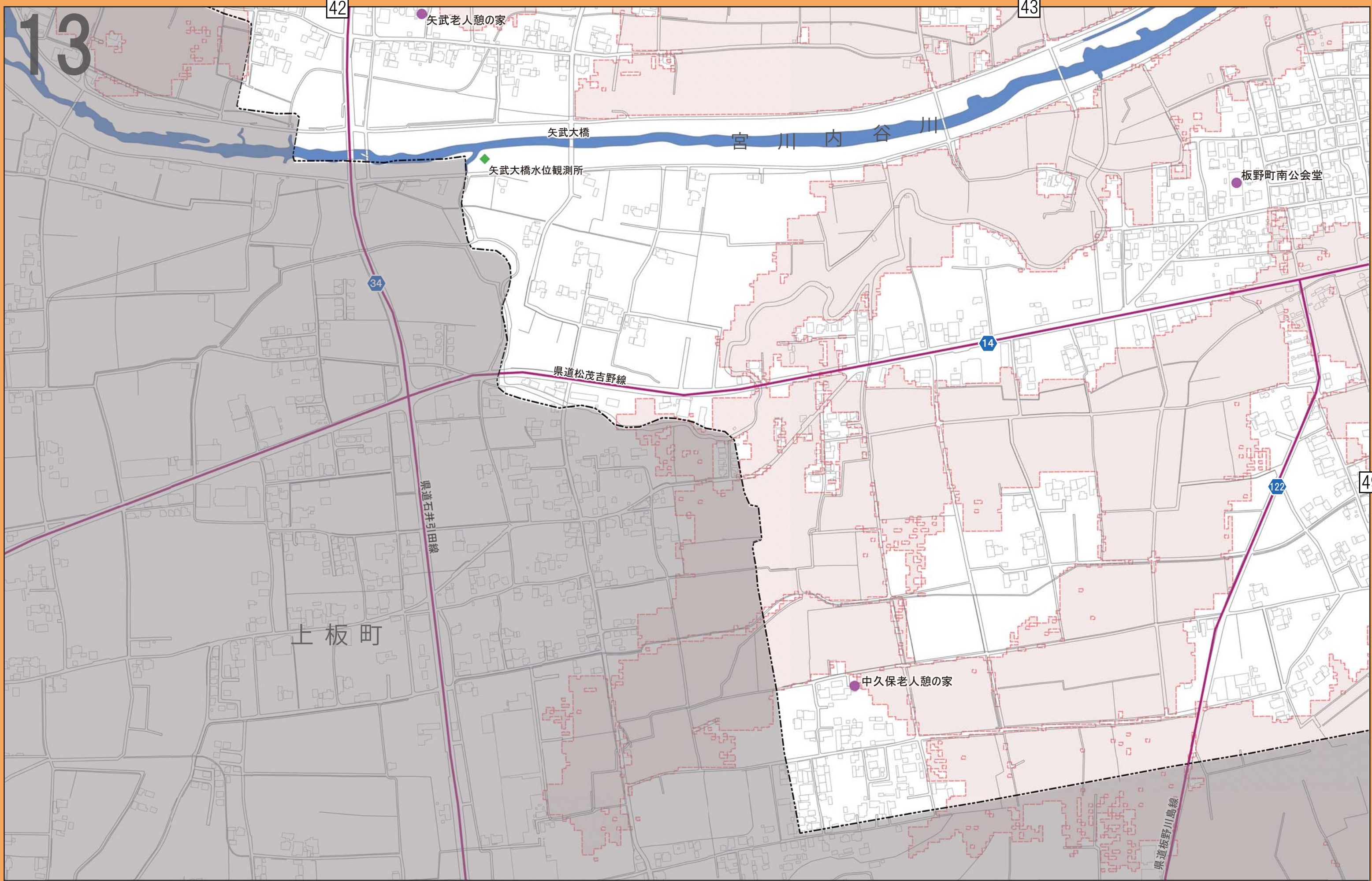
役立つ情報

- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 水位観測所
- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)
- 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

- 洪水時用
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水時は使用不可





13

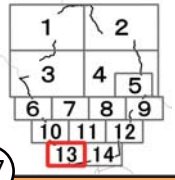
42

43

49

47

48



浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (河岸浸食)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)

活断層

特定活断層調査区域
活断層の調査を推奨する区域

土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)

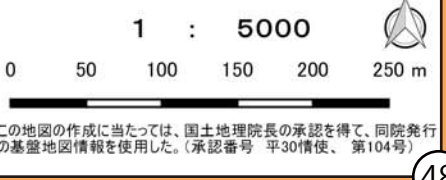
役立つ情報

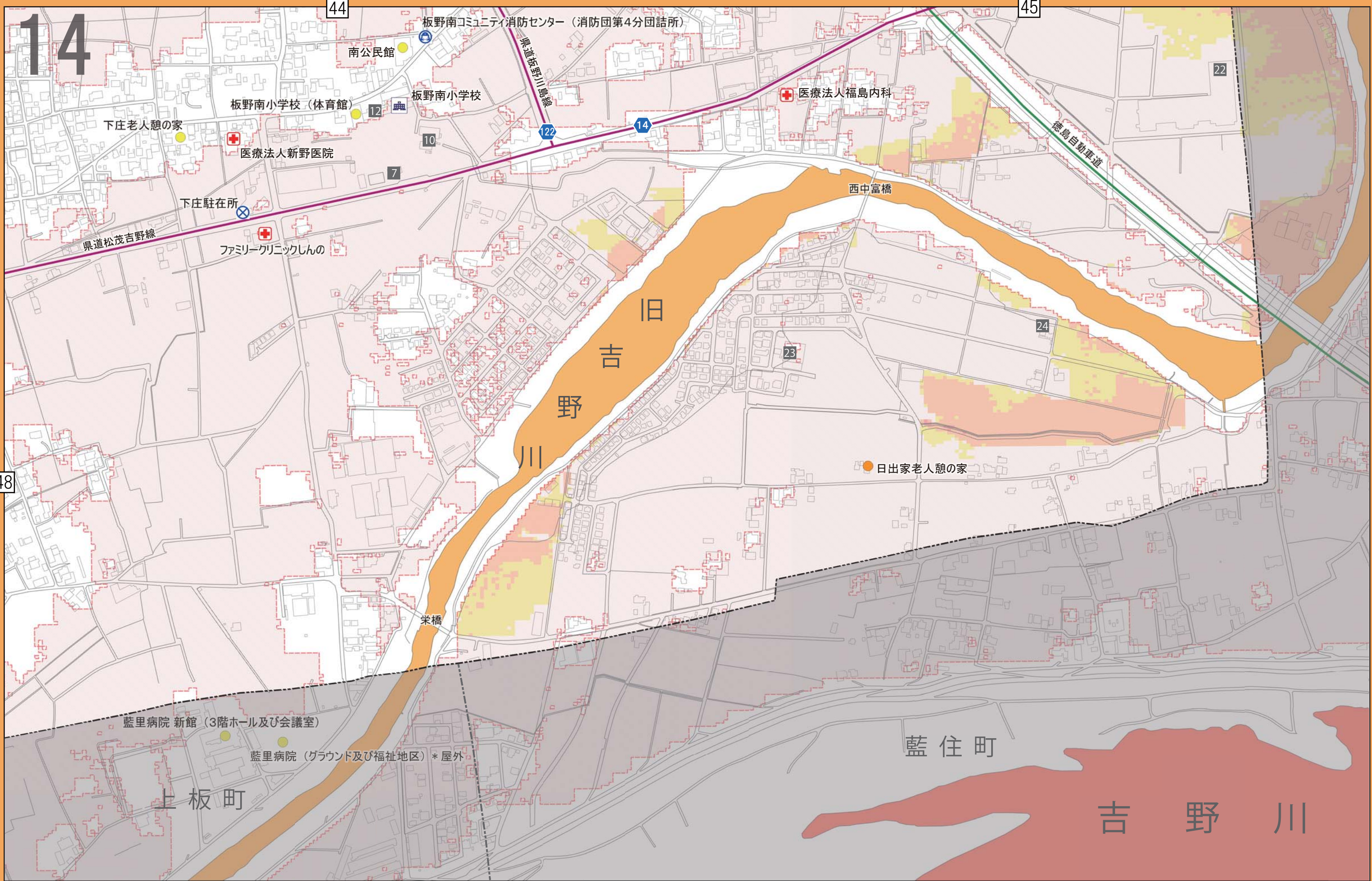
町役場
学校
警察署
消防署
水位観測所

消防団
水防倉庫
病院
その他 (施設)
要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照)

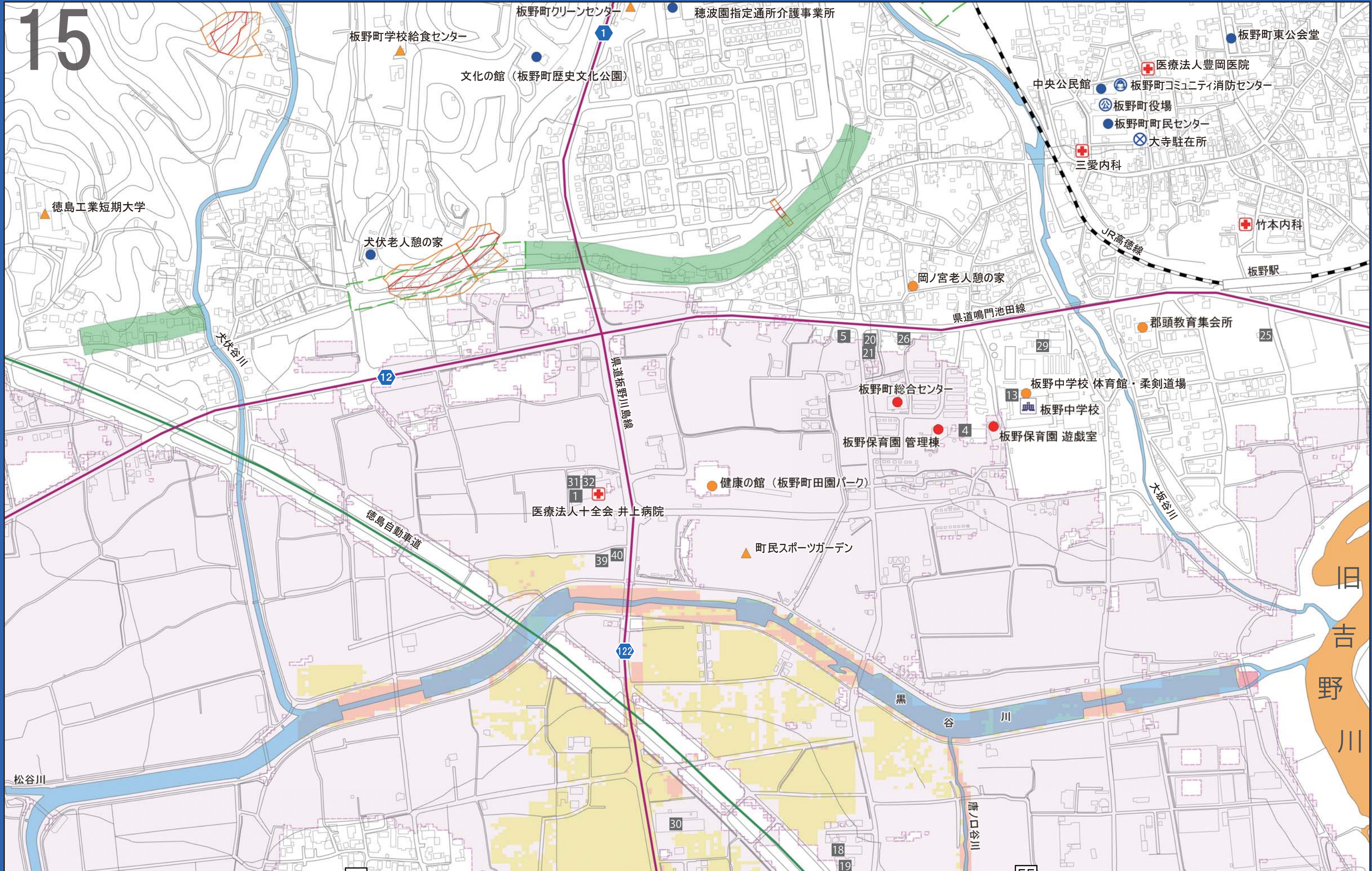
指定避難所・指定緊急避難場所

洪水時用	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
吉野川洪水氾濫時は使用不可	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可	





	<p>浸水想定区域 旧吉野川 (想定最大規模)</p> <p>浸水した場合に想定される水深 (ランク別)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m~20.0m 5.0m~10.0m 3.0m~5.0m 0.5m~3.0m 0.5m未満 家屋倒壊等 (河岸浸食) 	<p>土砂災害特別警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 (急) 土砂災害特別警戒区域 (土) <p>活断層</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域 	<p>土砂災害警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域 (急) 土砂災害警戒区域 (土) 土砂災害警戒区域 (地) 	<p>役立つ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場 学校 警察署 消防署 水位観測所 消防団 水防倉庫 病院 その他 (施設) 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照) 	<p>指定避難所・指定緊急避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水時用 吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 	<p>1 : 5000</p> <p>0 50 100 150 200 250 m</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)</p>
--	---	--	---	---	--	---



浸水想定区域 宮川内谷川 (想定最大規模) 54

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (氾濫流)

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

活断層

- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

役立つ情報

- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 水位観測所
- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)
- 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

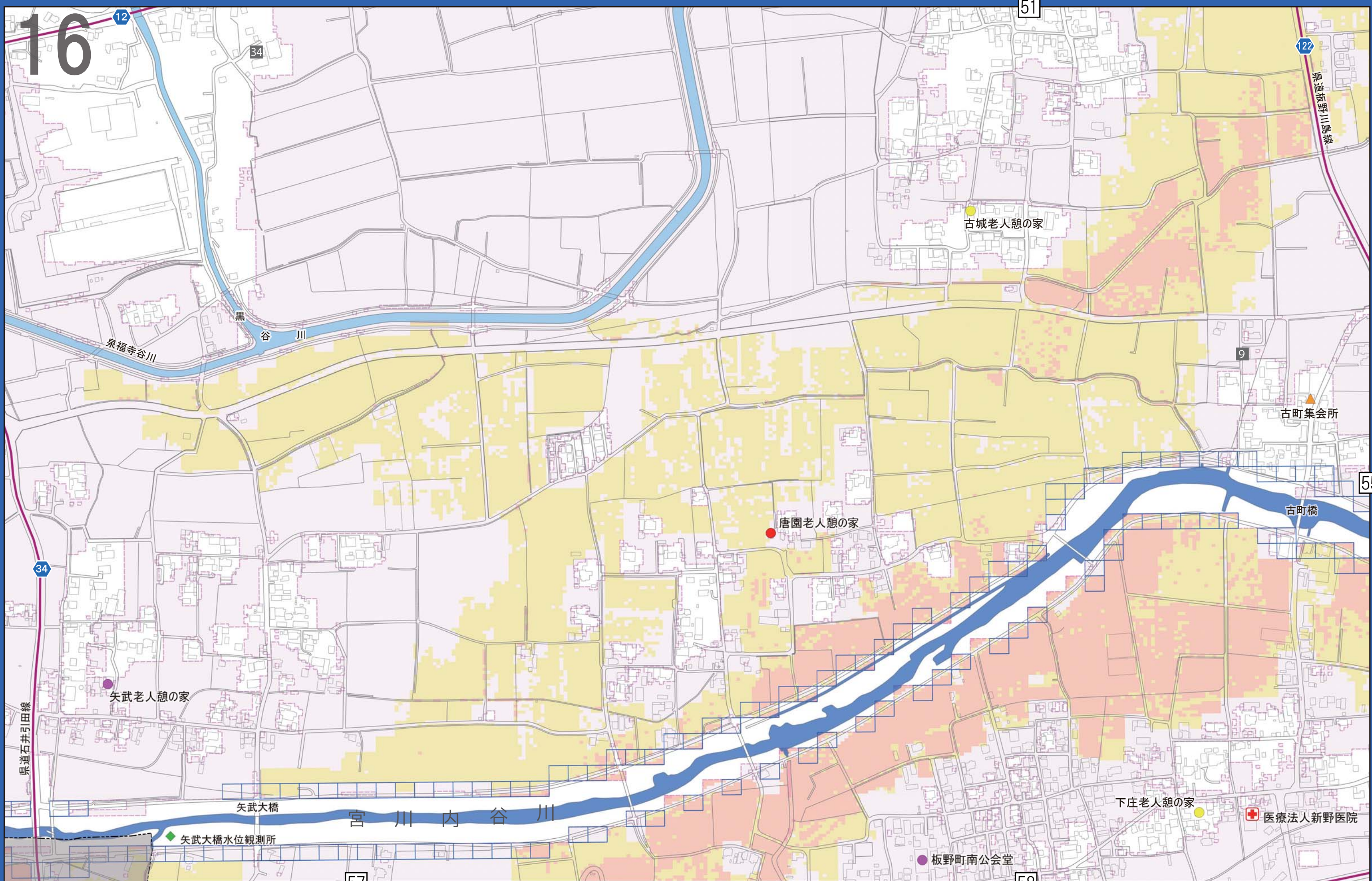
指定避難所・指定緊急避難場所 55

- 洪水時用
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可

1 : 5000

0 50 100 150 200 250 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)



16

浸水想定区域 宮川内谷川 (想定最大規模)

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (氾濫流)

57

57

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域 (急)
- 土砂災害特別警戒区域 (土)

活断層

- 特定活断層調査区域
- 活断層の調査を推奨する区域

58

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域 (急)
- 土砂災害警戒区域 (土)
- 土砂災害警戒区域 (地)

役立つ情報

- 町役場
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 消防団
- 水防倉庫
- 病院
- その他 (施設)
- 水位観測所
- 要配慮者利用施設 (※ PGの表番号を参照)

58

指定避難所・指定緊急避難場所

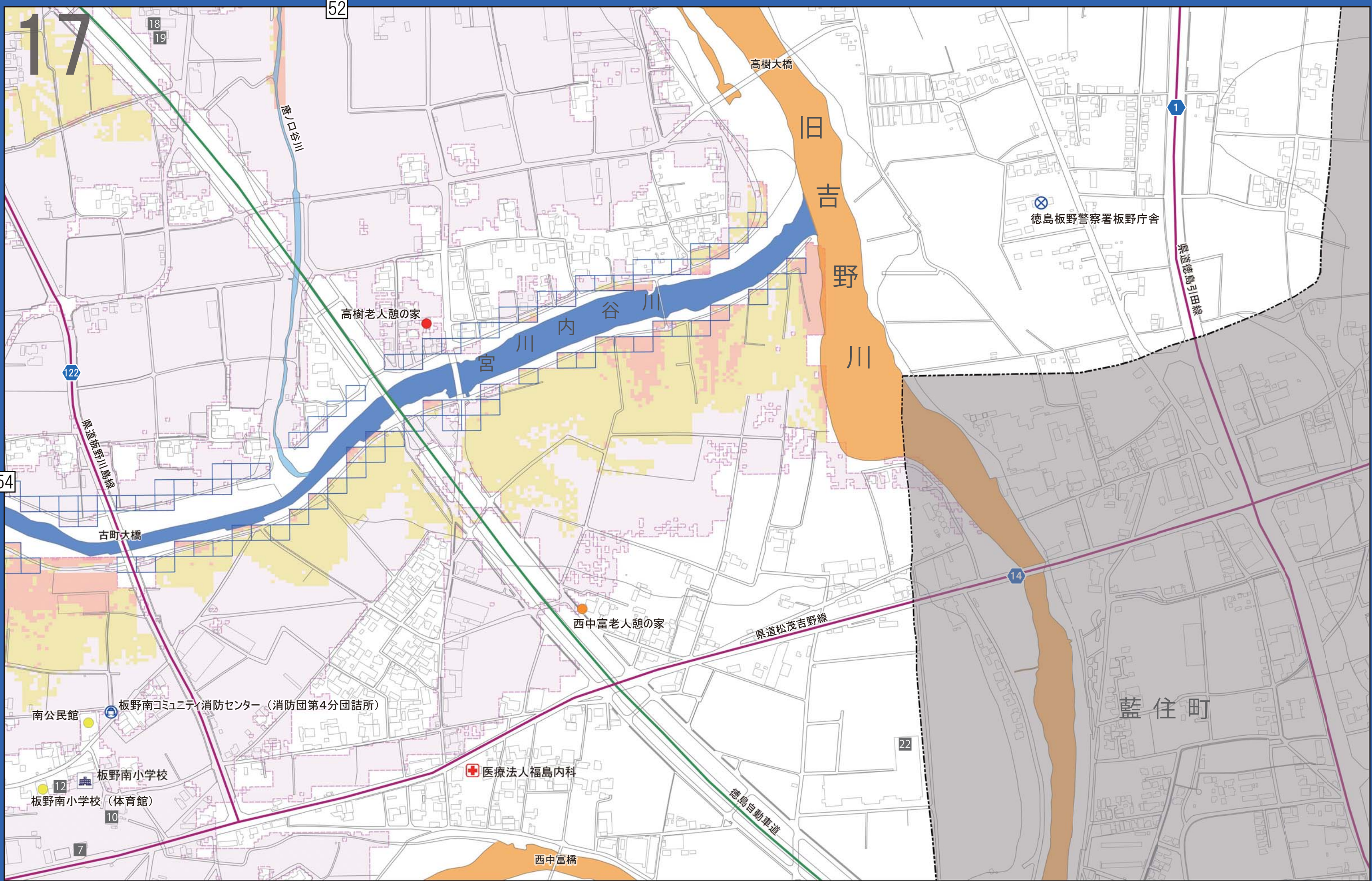
- 洪水時用
- 吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
- 吉野川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
- 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可

1 : 5000

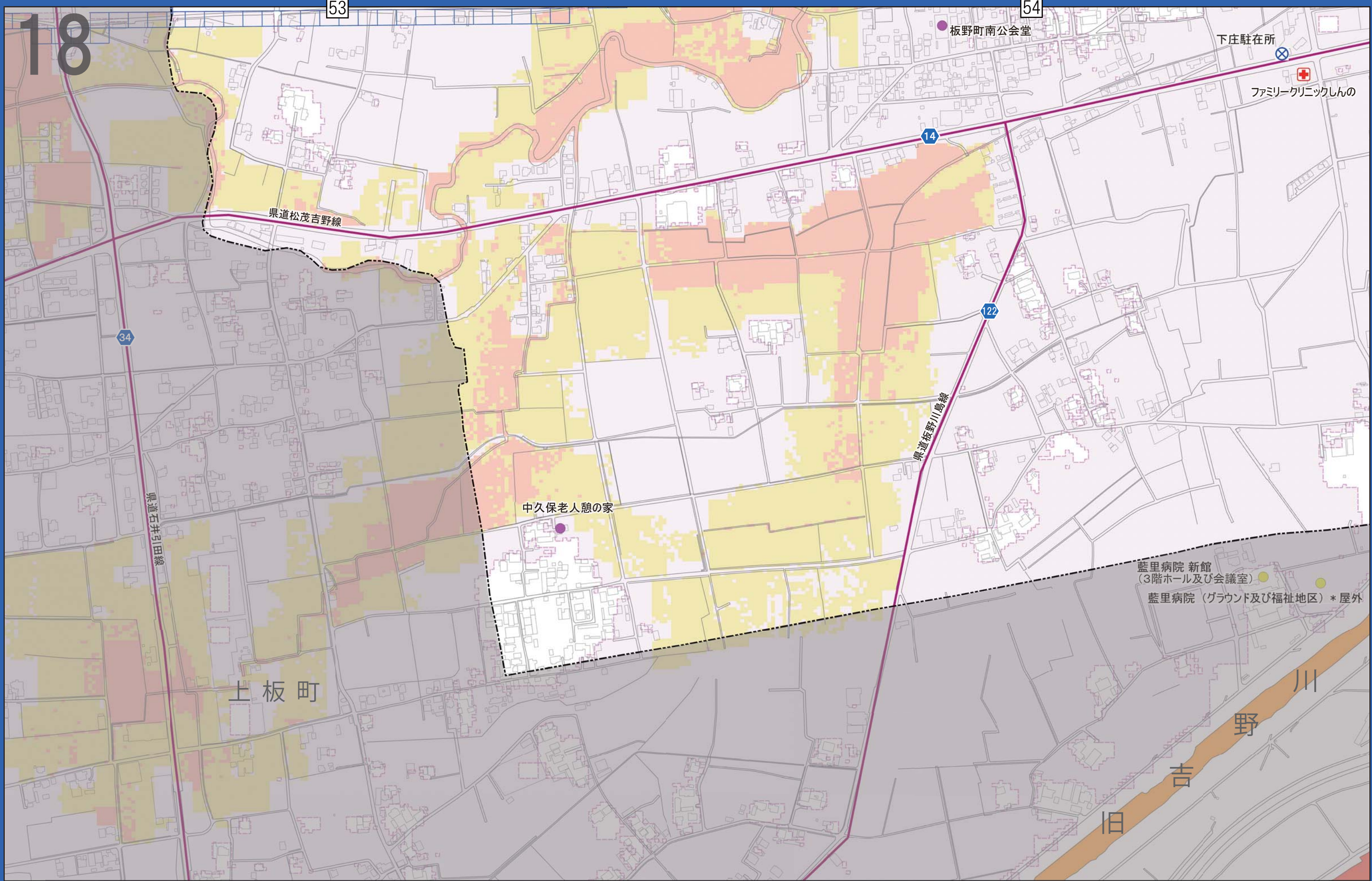
0 50 100 150 200 250 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)

54



<p>浸水想定区域 宮川内谷川 (想定最大規模)</p> <p>浸水した場合に想定される水深 (ランク別)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m~20.0m 5.0m~10.0m 3.0m~5.0m 0.5m~3.0m 0.5m未満 家屋倒壊等 (氾濫流) 	<p>土砂災害特別警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 (急) 土砂災害特別警戒区域 (土) <p>活断層</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定活断層調査区域 活断層の調査を推奨する区域 	<p>土砂災害警戒区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域 (急) 土砂災害警戒区域 (土) 土砂災害警戒区域 (地) 	<p>役立つ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場 学校 警察署 消防署 水位観測所 消防団 水防倉庫 病院 その他 (施設) 要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照) 	<p>指定避難所・指定緊急避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水時用 吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可 	<p>1 : 5000</p> <p>0 50 100 150 200 250 m</p> <p>この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)</p>
---	--	---	---	---	---



浸水想定区域 宮川内谷川 (想定最大規模)
 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

10.0m~20.0m	0.5m~3.0m
5.0m~10.0m	0.5m未満
3.0m~5.0m	家屋倒壊等 (氾濫流)

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (急)	土砂災害警戒区域 (急)
土砂災害特別警戒区域 (土)	土砂災害警戒区域 (土)
土砂災害警戒区域 (地)	

活断層

特定活断層調査区域	活断層の調査を推奨する区域
-----------	---------------

役立つ情報

町役場	消防団
学校	水防倉庫
警察署	病院
消防署	その他 (施設)
水位観測所	要配慮者利用施設 (※ P6の表番号を参照)

指定避難所・指定緊急避難場所

洪水時用	吉野川・旧吉野川洪水時は使用不可
吉野川洪水氾濫時は使用不可	吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可
吉野川・旧吉野川・宮川内谷川洪水氾濫時は使用不可	

1 : 5000

0 50 100 150 200 250 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第104号)